

2020年3月9日～5日

憲法審査会、世論調査（JNN）、自衛隊・米軍・沖縄、コロナ・特措法・緊急事態宣言、野党共闘、検事長、フラワーデモ

与党、衆院憲法審幹事懇の開催を再度打診へ

産経新聞 2020. 3. 6 15:43

衆院憲法審査会の与党幹事らは6日、国会内で会合を開き、野党側に幹事懇談会の開催を重ねて打診する方針を確認した。与党筆頭幹事の新藤義孝氏（自民党）は記者団に「もう少しのところまで来ていると思う。状況を見ながら、来週幹事懇ができるように努力したい」と述べた。

JNN世論調査、一斉休校の要請「評価する」68%

JNN2020年3月9日1時29分

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、安倍総理が小・中・高校の一斉休校を要請したことについて、「評価する」と答えた人が7割近くにのぼることがJNNの世論調査でわかりました。

安倍内閣を支持できるという人は、先月の調査結果より0.9ポイント減って48.9%と、現在の調査方法を導入した2018年10月以降、最低を記録しました。一方、支持できないという人は0.7ポイント増えて47.5%でした。

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大する中、経済への影響についてどの程度不安を感じるか聞いたところ、「大いに感じる」、「ある程度感じる」あわせて92%にのぼりました。

感染防止に向けた政府のこれまでの取り組みについては、「評価する」が37%、「評価しない」は50%と先月とは逆転しています。

安倍総理が小・中・高校の一斉休校を要請したことへの評価を聞きました。「非常に評価する」が15%、「ある程度評価する」が53%、「あまり評価しない」24%、「全く評価しない」7%で、「非常に」と「ある程度」を合わせた「評価する」は68%に達しています。

また、多くのイベントが開催延期や中止に追い込まれていますが、こうした“自粛”の動きについて聞いたところ、「必要だ」との答えが87%にのぼり、「必要ではない」の9%を大きく上回りました。

東京オリンピック・パラリンピックを予定通り開催すべきかについては、「開催すべき」が49%、「開催すべきだと思わない」が31%でした。

政府は、東京高検の黒川検事長について過去一度も例がない定年を延長させる人事を決めたうえで、これまでの法解釈を変更したと説明しています。この人事の賛否を聞いたところ、「賛成」は18%で「反対」が60%にのぼりました。

総理主催の「桜を見る会」をめぐる、安倍総理による一連の説明について納得しているか聞いたところ、「納得していない」は先月よりも5ポイント増えて76%に達しています。

安倍政権、このまま支持率がじわじわ下がり続けたら【風向計】

時事通信 2020年03月08日09時00分



新型コロナウイルス対策の記者会見で頭を下げる安倍晋三

三首相＝2020年2月29日、首相官邸【時事通信社】

◆時事通信社解説委員・山田 恵資◆

2月に入り、各世論調査で内閣支持率の下落が目立っている。これまでも安倍政権は、森友・加計学園問題で国民の不信を招き、内閣支持率が急落して窮地に立たされながらも、持ち直してきた。

ただ今回は、安倍晋三首相の自民党総裁3期目の任期満了を来年9月に控え、ポスト安倍の行方にも影響する可能性がある。

◆1年半ぶり

時事通信の調査（2月6～9日実施）では、支持率が前月比1.8ポイント減の38.6%、不支持率は同2.8ポイント増の39.8%で、支持が不支持を下回ったのは1年6カ月ぶりだった。

共同通信の調査（15～16日実施）では、支持率が同8.3ポイント減の41%、不支持率は同9.4ポイント増の46.1%。

読売新聞の調査（14～16日実施）でも、支持率は同5ポイント低下して47%、不支持率は同4ポイント増の41%となった。

こうした支持率の変化には、次のような要因が考えられる。

まず、新型コロナウイルスに対する政府対応への不満だ。読売の調査では「評価しない」52%で、「評価する」36%を大きく上回った。他の調査でも否定的回答が半数を占めている。

また、「桜を見る会」をめぐる、首相主催の前夜祭に関する安倍首相の答弁ぶりや、立憲民主党の辻元清美幹事長代行に対し首相が「意味のない質問だよ」とやじを飛ばした問題も影響したとみられる。

◆高くない緊迫度



自民党の岸田文雄政調会長（左）と石破茂元

幹事長【時事通信社】

それでも、首相周辺や自民党内の緊迫度は必ずしも高くはない。「次期衆院選は、昨年秋以降しきりにささやかれた『年明け』の線が消えて、秋以降に遠のいた」（党幹部）との見方が有力となっているからだ。

しかし、支持率が回復せず、じわじわと下がり続ける事態が続けば、安倍氏の影響力も低下することが予想される。

特に、首相退任後も影響力を残したい安倍氏にとっては、東京五輪・パラリンピック後に総裁任期途中で退陣し、岸田文雄党政調会長に禅譲することが基本戦略とされている。

ただ、各世論調査を見ると、岸田氏への期待度は低い。このため首相は、総裁が任期途中で欠けた場合の手続きを定めた党則6条を適用して、党員投票を行わずに所属議員の両院総会で決めることを模索しているとされる。

しかし、求心力が低下すれば、地方からも党員投票を含めた本格的総裁選の実施を要求する状況も想定される。その場合、安倍氏が最も避けたい石破茂・元幹事長が有力候補として浮上する可能性がある。

◆解散・禅譲できぬまま

実際に世論調査では、次期首相候補として石破氏が小泉進次郎環境相を上回るケースが目立つ。

こうした状況に「安倍氏は退陣のタイミングが難しい」（閣僚経験者）との声も聞かれる。

首相官邸関係者もこう語る。

「今年は結局、衆院解散や禅譲ができないまま、来年秋の衆院議員の任期満了と党総裁任期切れを迎えることもあり得るのではないか」

その先には総裁4選も現実味を帯びてくる。ただ、安倍氏にとっては追い込まれ感が拭えず、決して望ましい展開とは言えない。

（時事通信社「金融財政ビジネス」より）。

「党の改憲漫画、これが自民党なのか」 石破茂氏が嘆息
朝日新聞デジタル鬼原民幸 2020年3月6日 21時12分



自民党の石破茂氏

自民党・石破茂元幹事長（発言録）

自民党（青年局）が若年層を対象として作製した漫画を中心とする小冊子シリーズ（「国に届け」）の第6巻「憲法改正特集」を一読して、嘆息を禁じ得ない。被災地の高齢女性から、水道が止まったときに女性自衛官がペットボトルの水を届けてくれてとてもうれしかった、との話を聞かされた女子高校生が「女性隊員の活動が憲法に違反しているかもしれないなんて悲しくなるわ」と語る。本当にそれが憲法改正の最も重要な理由なのか。自衛隊の主たる任務であるはずの防衛出動は1コマしか出てこないことも併せて、これが自民党の憲法改正に臨む姿勢なのかと思うと、それこそ悲しくなる。（6日、自身のブログで）（鬼原民幸）

首相会見の改善求め、MICが声明と署名活動

東京新聞 2020年3月6日 朝刊

日本マスコミ文化情報労組会議（MIC）は五日、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、先月二十九日に開かれた安倍晋三首相の記者会見が説明責任を果たしていないとして、首相と内閣記者会に所属する報道機関に対し、オープンで十分な時間を確保した首相の再会見を求める声明を発表した。ネット上の署名サイト「CHANGE ORG」で署名集めも始めた。

声明では「多大な痛みが生じる政策決定の根拠や効果、デメリットを抑える対策を市民にわかりやすく説明し、納得を得る必要がある」と指摘。雑誌やネット、フリーの記者から質問を受けるよう要望した。各報道機関にも官邸に再会見を要請するよう求めた。

MICの南彰議長は「官邸の権限が増える一方、説明の場が失われている現状は、民主主義の健全な発展を阻害している」と批判。日常的に記者が首相に質問できるよう政府と報道機関に対応を求めた。

しんぶん赤旗 2020年3月9日（月）

オープンな首相会見求める メディア労組が緊急ネット署名

日本マスコミ文化情報労組会議は、「十分な時間を確保したオープンな『首相記者会見』を求めます！」と緊急ネット署名を呼びかけています。今週にも政府に提出するとしています。

署名は半日で50人以上のジャーナリストや著名人の賛同が集まりインターネット署名サイト「Change.org」でスタート。

「再質問も行える十分な質疑時間を確保し、雑誌やネットメディア、フリージャーナリストも含めた質問権を保障した首相記者会見を行うよう求めます」と強調しています。

新型コロナウイルス問題で安倍晋三首相が全国一律休校を打ち出して開いた記者会見について、「なぜ全国一律の対応が必要と判断したのか」「ひとり親や共働きの家庭はどうすればいいのか」など十分な説明がなく、記者がまだ質問を求めているのに、わずか5問で一方的に終了したと指摘しています。

報道機関にも協力と呼びかけ。現在の首相記者会見は、安倍首相自身が事前質問通告や官邸側の仕切りを公然と認める状態になっているとし、「官邸の権限が増大する一方で、説明の場が失われたままという現状は、民主主義の健全な発展を阻害しています。日常的に首相へ質問する機会を復活するよう、政府と報道機関に求めます」と訴えています。

再調査結果、4月以降にずれ込み 陸上イージス、秋田配備

時事通信 2020年03月06日 20時24分

陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の秋田県への配備をめぐり、防衛省による候補地の再調査結果の判明が4月以降にずれ込むことが6日、分かった。当初は3月末の見込みだったが、天候不順で航空測量が予定通りに実施できなかったという。複数の政府・与党関係者が明らかにした。

イージス配備反対で一本化へ 秋田市議会、委員会で請願・陳情採択

毎日新聞 2020年3月6日 08時38分（最終更新 3月6日 08時38分）



請願・陳情を継続審査としていたこれ

までの姿勢から採択に回った秋水会会長の渡辺正宏・総務委員（手前から3人目）＝秋田市山王1の秋田市議会で2020年3月5日午後1時43分、川口峻撮影

イージス・アショアの陸上自衛隊新屋演習場（秋田市）への配備計画を巡り、秋田市議会総務委員会は5日、住民らが配備計画反対の決議を求めた請願・陳情計13件を一括採択した。これまでに3度「継続審査」となっていたが、最大会派の秋水会などが「採択」に回ったため。同演習場への配備計画撤回を求める決議案とあわせて本会議で採択・決定する見通しで、配備計画地の市議会が計画反対で一本化される。【川口峻、中村聡也】



総務委員会の採決後、取材に応じる

新屋勝平地区振興会の五十嵐正弘副会長＝秋田市山王 1 の秋田市議会で2020年3月5日午後2時2分、川口峻撮影

この日急きょ開かれた同委（委員長を除き8人）は、一般傍聴席20席が地元住民らで埋まり、市民の一部は市役所のモニターで審査の様子を見守った。

秋水会と公明党の4人は2019年6、9、12月、同委で請願・陳情について3回連続で「継続審査」を主張。防衛省の調査報告書に複数のデータの誤りが発覚し、現在も再調査が進められていることなどを理由に判断を先延ばししてきた。

しかし、この日は一変して「採択」を主張。秋水会会長を務める渡辺正宏委員は、知事と秋田市長が新屋演習場配備は地元の理解を得られないと防衛相に伝えたことなどに言及。「配備を取り巻く環境に変化があった」とし、「市議会として一つの方向性を出すべきだ」と述べた。

一方、それ以外の4党派は、過去3回と同じく、「採択」を主張。8人の意見が一致したため、「意義なし」の声とともに「採択」が決まった。

陳情を提出していた新屋勝平地区振興会の五十嵐正弘副会長（72）は傍聴後、報道陣に対して「約2年待って我々の意見が認められた」と安堵（あんど）した様子だった。

撤回決議案も決定へ

本会議で決定する見通しとなった配備計画撤回を防衛省に求める決議案は、秋水会が起案した。「防衛相との会談における知事や市長の発言内容」「4万人以上の県民・市民から寄せられた反対署名」など状況の変化を指摘。新屋演習場と住宅地が近い点は、「いかに物理的かつ論理的な説明をもってしても不安を払拭（ふっしょく）するには至らない」とする内容。

請願・陳情の計13件と決議案は、6日の本会議で採決され、いずれも採択・決定する見通し。

しんぶん赤旗 2020年3月9日（月）

新基地・イージス 計画から遅れ 地盤強度データの存在判明 地元の反対拡大

安倍政権が強権的に進めている新基地建設や基地の増強計画が、相次いで当初計画から遅れる見通しです。

埋め立て予定地に広大な軟弱地盤が広がる沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設をめぐる、防衛省沖縄防衛局は地盤改良のための設計変更を3月中に県に申請する計画でした。

しかし、防衛省が「非常に硬い」と説明していた水深70メートル以深の地盤強度が、説明の3分の1程度しかない地点もあることを示すデータの存在が明らかに。毎月開かれていた、地盤改良に関する「技術検討会」は2月には開かれず、3月中の日程も決まっていません。

新潟大の立石雅昭名誉教授らが提出した地盤強度に関する質問も痛手となっているとみられています。

陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の秋田県への配備をめぐる、防衛省による候補地の再調査結果の判明も、当初は3月末の見込みでしたが、4月以降にずれ込む見通しです。

天候不良で航空測量が予定通りに実施できなかったことを理由にあげていますが、現時点で配備最適地としている陸上自衛隊新屋演習場が所在する秋田市議会で6日、配備反対を求める請願・陳情が賛成多数で採択されるなど、党派を超えた反対世論の広がりに苦慮しているとみられます。再調査は、新屋を「最適地」とした説明資料にデータの誤りが見つかったことに伴うもの。

次期戦闘機、日米で共同開発 英国は技術協力のみ

2020/3/6 2:00 日本経済新聞 電子版



F2 戦闘機（航空自衛隊提供）＝共同

政府は航空自衛隊が2030年代半ばに導入する「次期戦闘機」の開発に関し、日米共同で取り組む方向で調整に入った。共同開発でも「日本主導」の方針を維持するため、日本が開発費の大半を負担する。これにより基幹部分を開発し、将来的に機体を自由に改修できる優位性を保つ。同時期に新型戦闘機の計画を持つ英国との関係は技術協力にとどめる。年内に正式決定する。

次期戦闘機の開発を巡る経緯	
2018年11月	岩屋防衛相が「改修の自由度」「国内企業の関与」など5つの開発方針に言及
12月	政府が中期防に開発計画明記
19年夏	防衛省が米英企業に聞き取り
12月	初の開発費を20年度予算案に111億円計上
20年末	日米共同開発を正式決定
20年度中	開発に着手
30年代	F2が退役
30年代半ば	次期戦闘機を運用開始
(注) 肩書は当時。20年以降は予定	

次期戦闘機は30年代に退役する「F2」戦闘機の後継機となる。18年末の中期防衛力整備計画（中期防）には「国際協力を視野に、わが国主導の開発に早期に着手する」と明記し、日本の防衛産業が中心になって数兆円規模の計画を進めるとした。政府は20年度予算案に開発費を計上し、計画を本格始動させる。政府は(1)国産(2)国際共同開発(3)既存機の改修——のいずれかから開発形態を選ぶとしていた。昨年夏ごろから共同開発を想定して米国や英国と本格的に協議を進め、どちらを選ぶかが焦点となった。米国ではロッキード・マーチンやボーイング、英国はBAEシステムズが連携先の候補に挙がり、どのような開発が可能か情報提供を得た。

日米共同開発の方向性が定まった背景には、自衛隊と米軍の協力関係の深化がある。日米の共同訓練は回数や中身が拡大しており、より高度な戦術ネットワーク機能などを米軍と共有する必要がある。防衛省は19年末に示した次期戦闘機のコンセプト案に米国とインターオペラビリティ（相互運用性）を確保すると記した。将来の戦闘の高度化を見据えた改修の自由度も最優先課題とした。

米国と調整中の構想では、自衛隊が運用する有人の新型戦闘機を造る前提で協力を進める。米側が以前示した既存機の混合型とする案は採用しない。開発費の大半を日本が負担することによって、改修の自由度を担保する。戦闘機が任務を遂行する上で根幹の機能となるレーダーやセンサー、電子戦装備を制御するミッションシステムは日本が担う。連携する米企業は1社に限定しない。英国とは共同開発の形態は取らないものの、技術を補完し合う。英国では新型戦闘機「テンペスト」の開発計画が進行しており、日本に戦闘機のシステムや電子機器の共同開発を打診したこともある。ただ日米英3カ国の共同開発では日米同盟の優位性が保てないと判断し、技術協力にとどめることとした。相互の開発計画で提供できる範囲の技術を提示し合うことなどを想定している。

日本の防衛産業では三菱重工業や東芝、IHIなどが関与する予定だ。これらの企業は次期戦闘機への搭載を念頭にステルス機を探知する高出力小型レーダーや高出力のエンジンなどの研究を始めている。具体的に機体の各部をどの企業が担当するのか防衛省が詳細を詰める。河野太郎防衛相は「将来の改修の自由度、能力向上の自由度を確保することは非常に大事なことだ」と強調する。最終決定までには曲折も予想される。1980年代に開発計画が持ち上がったF2戦闘機は当初、日本主導の開発となる予定だった。しかし、日米貿易摩擦のあおりを受けて米国が主導権を握った。その結果、戦闘機の機密にあたる基幹部分の設計が日本に開示されず、改修が自由にできない機体となった。

日本に防衛費の負担増を求めるトランプ米大統領は、次期戦闘機の開発計画にも関心を示しているとされる。年末までに日米の担当者間で調整を続け、開発費や製造分担率について最終方針を固める。

特措法改正案、12日衆院通過へ 新型コロナ、与野党合意

2020/3/5 13:52 (JST) 共同通信社



衆院本会議＝2月

自民党の森山裕、立憲民主党の安住淳両国対委員長は5日、国会内で会談し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた新型インフルエンザ等対策特別措置法改正案について、11日に衆院内閣委員会で審議し、12日に衆院本会議で採決する日程で合意した。賛成多数で可決する見通しだ。政府は10日に改正案の国会提出を予定している。立民など野党3党の国対委員長は会談し、改正案の賛否は各党内で議論すると申し合わせた。早期審議を容認する方針は確認した。

与党は13日の改正案の成立へ調整を急ぐ。施行されれば、政府は私権制限を伴う緊急事態宣言を出せる。

緊急事態宣言「抑制的に」 国会事前承認は否定―菅官房長官

時事通信 2020年03月06日 17時13分

菅義偉官房長官は6日の参院予算委員会で、新型コロナウイルスへの対応をめぐり新型インフルエンザ対策特別措置法の改正

で可能になる「緊急事態宣言」について、「慎重に抑制的にやるべきだ」と強調した。社民党の福島瑞穂党首への答弁。

福島氏は、緊急事態宣言に伴い集会の中止といった私権制限が可能になる点を問題視し、国会の事前承認事項とするよう求めた。菅氏は「専門家の意見を聴いて判断したい」と述べたものの事前承認は否定し、事後報告とする方針を示した。

菅官房長官、「緊急事態」宣言すべき状況ではない 新型コロナ

時事通信 2020年03月06日 13時12分

菅義偉官房長官は6日の衆院内閣委員会で、新型コロナウイルスの感染拡大に対応するための新型インフルエンザ対策特別措置法改正案に関し、現時点で緊急事態を宣言すべき状況にはないとの認識を示した。国民民主党の泉健太氏への答弁。

自公、特措法改正案を了承 「緊急事態」事前に説明―新型肺炎

時事通信 2020年03月06日 22時11分

自民、公明両党は6日、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための新型インフルエンザ対策特別措置法改正案をそれぞれ了承し、党内手続きを終えた。政府は10日に改正案を閣議決定して国会に提出し、13日の成立を目指す。

自民党は総務会、公明党は政調全体会議で了承した。政府は改正法に基づき首相が緊急事態を宣言する場合は「事前に与党と十分に相談する」としており、担当者が自民党総務会でこの方針を伝えた。同党の鈴木俊一総務会長は記者会見で「まずは幹事長、政調会長らに説明があるだろう」と語った。

公明党の斉藤鉄夫幹事長は会見で、緊急事態宣言について「私権の制限もあるから、発出に当たっては極めて慎重でなければならない」と述べた。

一方、立憲民主党などの野党共同会派は6日の対策本部で対応を協議。政府案の修正に向けた骨子案が示され、「緊急事態が発生したと認める時は国会に報告する」「(宣言後は)緊急事態措置の実施状況について、適時に国会に報告する」などが盛り込まれた。

出席者からは国会の事前承認を盛り込むよう求める声が上がっており、週明けに結論を持ち越した。

公明、特措法の改正を了承せず 緊急事態宣言、要件に異論

2020/3/5 17:16 (JST) 共同通信社

公明党は5日、新型コロナウイルス感染の対策本部を開き、政府が準備している新型インフルエンザ等対策特別措置法改正案の了承を見送った。私権制限が伴う緊急事態宣言の要件が曖昧だとの異論が出た。政府から6日に改めて説明を受け、是非を判断する。一方、自民党の対策本部は改正案を了承した。

改正案は新型コロナウイルスを適用対象に加える内容。政府は当初、新型肺炎が指定感染症となった2月1日にさかのぼって適用する方針だったが、野党内の慎重論を踏まえて取りやめた。

公明党の対策本部では緊急事態宣言について、与党に事前了承を得る際の手続きを明確化するように求める声も上がった。

緊急事態宣言、自公にも慎重論「国民、ますます不安に」

朝日新聞デジタル 大久保貴裕、相原亮 2020年3月6日 6時00



緊急事態宣言とは

新型コロナウイルス感染症に対応する特別措置法改正案をめぐる、政府や都道府県知事に強い権限を与える「緊急事態宣言」について、与野党の慎重論が強まっている。外出自粛など私権を制限する内容に、国民の理解が得られにくいとみるからだ。政府は法改正後の状況や世論を見ながら宣言を出すかどうか判断する。

政府は5日、自公両党の各部会で新型インフルエンザ等対策特別措置法改正の条文案を示し、了承を求めた。改正案の柱は2年を限度に新型コロナを特措法の対象に加えるもの。政府は10日に国会に提出し、13日に成立させる日程を描く。

これに対し、自公両党から異論や疑問が相次いだ。

自民党は、最終的に「内容もスピードも大事」（岸田文雄政調会長）と了承したが様々な注文が付いた。「自粛要請はすでにしている。法制化しないとできないことがあるのか」などと、そもそもの必要性に疑問を投げ掛ける声も出た。とりわけ質問が集中したのは、私権制限を含む「緊急事態宣言」だ。「宣言すれば、国民はますます不安になる」といった懸念が複数の議員から上がった。

公明党でも、緊急事態宣言の要件が焦点になった。条文案では「著しく重大な被害」「全国的かつ急速な蔓延（まんえん）」などの条件を満たせば実施できるとしたが、党幹部は「基準があまりに抽象的で、恣意（しい）的な運用が可能になってしまう」と指摘。6日に改めて政府から説明を求めるとして、判断を先送りした。

北側一雄副代表は部会に先立つ記者会見で、緊急事態の宣言について「安易な判断はしない方がよい」とクギを刺した。「（宣言するかを）決める前に与党の主要な人たちに相談するのは当然だ」とも述べ、与党の事前関与を求めた。

緊急事態宣言には、野党側からも「行政側に非常に権限を与える。国会の関与を強めたい」（立憲民主党の安住淳国会対策委員長）との声が上がリ、国会報告の仕組みを強化する規定を法案や付帯決議に盛り込むことを求める方針だ。

与野党で強まる慎重論に押されるように、政府は緊急事態宣言をめぐる言動を後退させている。

安倍晋三首相が法整備を指示した2月27日の直後、政府内では「緊急事態宣言を出せばできることが増える」（官邸幹部）と前のめりな声が多く、法改正後すみやかに宣言を出すことも想定していた。だが、直近では「その時にならないと分からない」（政府高官）といった抑制的な声も出ている。

改正原案では、新型コロナが指定感染症となった2月1日にさかのぼって適用すると規定していたが、野党からの批判を受け撤回する方針だ。（大久保貴裕、相原亮）

「今の法律で出来る」特措法改正、野党から注文続々

朝日新聞デジタル及川綾子、小林豪 別宮潤一、安倍龍太郎 2020年3月5日 5時00分



党首会談を終え、記者の質問に答える安倍晋三首相=2020年3月4日午後7時45分、首相官邸、岩下毅撮影



新型コロナウイルスの感染拡大にどう対応するのか。安倍晋三首相は野党党首との会談で、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に協力を求めた。立憲民主党などは、いまの特措法でも対応できると主張。改正案の審議には応じる方針だが、後手に回る政府対応に注文を連発した。

4日午後6時。国会内の常任委員長室で、首相と立憲民主党の枝野幸男代表が向き合った。現行の特措法を改正して、新型コロナウイルスに適用したいとする首相に、枝野氏は「法案審議については急いでやることに協力する」と伝えた。

立憲や国民民主党は政府の対応の遅れを激しく批判しているが、法改正をめぐる審議日程での駆け引きはしない方針。野党が邪魔をしていると受け止められれば、批判の矛先が野党に向きかねないとの判断があるからだ。

一方で、枝野氏は「緊急事態宣言は慎重であるべきだ。私権制限が大きい」とクギを刺した。さらに、現行法は新型コロナに適用できるとし、法改正の必要性に疑問を呈した。国民の玉木雄一郎代表も「今の法律を使うべきだ」と訴えた。

旧民主党政権で成立した特措法は対象疾病として、新型インフルエンザ▽再興型インフルエンザ▽新感染症の三つを規定。新感染症は、既に知られている感染性の疾病とその病状や治療の結果が明らかに異なるもの——と定義され、立憲、国民両党はこの新感染症に当たるとみるからだ。

政府は「原因となる病原体が特定されていることなどから、現

行法に適用させることは困難（首相）とし、主張は平行線だ。与党内からは「いまさら適用するとは言えない。『なぜもっと早く適用しなかったのか』と批判される」（公明党ベテラン）との声も漏れる。

この日の参院予算委員会では、厚生労働省が2月18日、備蓄しているマスクなどを使えるよう現行法関連の要綱を改正したと、立憲議員が指摘した。新型コロナへの対応を可能にする要綱改正で、政府の対応のちぐはぐさが浮き彫りになった。共産党の志位和夫委員長はこの点を踏まえ、首相に「法改正は断念すべきだ」と迫ったという。（及川綾子、小林豪）

■野党党首に直接協力求めた…

残り：1416文字／全文：2284文字

国会に事前説明なら賛成も 立民・国民、修正か決議求める

2020/3/7 15:44 (JST) 3/7 15:57 (JST) updated 共同通信社

新型コロナウイルスの感染拡大に備えた新型インフルエンザ等対策特別措置法改正を巡り、立憲民主、国民民主両党は、私権制限を伴う緊急事態宣言に関し、国会への事前説明などを義務付けられれば賛成する方向で検討に入った。発令中の「適時報告」も条件とし、与党に改正案の修正か付帯決議を求める考えだ。関係者が7日、明らかにした。

共産党は私権制限への懸念から反対の構えで、社民党にも慎重論がある。次期衆院選で共闘を目指す4野党の対応が分かれる可能性が出てきた。

政府は、特措法改正案を10日に衆院へ提出し、13日にも成立させる意向だ。

枝野氏、緊急事態宣言の「私権制約は限定的」新型コロナ巡る法改正で見解

毎日新聞 2020年3月9日 00時04分(最終更新 3月9日 00時04分)



立憲民主党の枝野幸男代表＝2020年3月5日、川田雅浩撮影

立憲民主党の枝野幸男代表は8日、自身のツイッターで、政府が制定を目指す新型コロナウイルス感染症を対象にする新型インフルエンザ等対策特別措置法改正案により発令が可能となる緊急事態宣言について「私権に対する制約は『原子力緊急事態』と比べても抑制的」との見解を示した。『「緊急事態」という言葉に惑わされがちなが、定義・効果があいまいで拡大解釈の余地がある場合と異なり、憲法の範囲内で法的効果が明確に限定されている」とも指摘。宣言が発令されても国民生活への影響は限定されているとの見方を示した。

枝野氏は、現行法の緊急事態宣言は災害対策基本法に基づく「災害緊急事態」のような緊急政令の制定権を政府に与えるものではない▽東京電力福島第1原発事故の際に発令し避難指示などを行った原子力災害対策特別措置法に基づく「原子力緊急事態」に比べても、私権の制約は抑制的——と指摘。警察法に基づく「緊

急事態」も挙げ「都道府県警察を一時的に内閣の統制下に置くもので、民主的統制の点から問題がある」と述べた。

枝野氏は現行の特措法について「法改正することなく、新型コロナウイルスに同法を適用することは可能であり、適用すべきだ」とも主張した。ただ、立憲は政府が10日に閣議決定する予定の改正案に対して、緊急事態宣言発令の際、国会への「適時報告」を義務づけるなどの修正案を検討しており、改正案審議に協力する姿勢を示している。

野党統一会派、特措法修正案提示へ 「緊急事態宣言」発令で国会報告義務づけ 新型コロナ

毎日新聞 2020年3月6日 19時32分(最終更新 3月6日 19時50分)

立憲民主、国民民主などの統一会派は6日、新型コロナウイルス合同対策本部を開き、政府が来週提出する新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正案を修正する検討に入った。政府が外出自粛などを要請できる「緊急事態宣言」を発令する際、国会への「適時報告」を義務づける修正案を軸に意見集約し、与党に示す方針だ。

立憲や国民内には、緊急事態宣言によって行政が私権を制限できることに懸念が出ている。執行部は会合で、政府が宣言を出す際は「適時国会に報告する」「（発令前に）学識経験者に根拠があるかを聞く」などとした修正案を提示。出席議員から「報告でなく『事前承認』にして、国会関与を強めるべきだ」などの指摘があり、結論を持ち越した。

立憲の逢坂誠二政調会長は会合後、記者団に「国会承認だと、（立法府が政府と）責任を共有することになりかねないとの意見も出ている」と語り、「適時報告」にしたい意向をにじませた。現行の特措法は「（宣言を出した際は）国会に報告する」とだけ規定している。

立憲は、改正案審議に協力することで与党と合意している。改正案の審議は11日から始まる予定で、統一会派として9日に修正案をまとめた考えだ。

一方、菅義偉官房長官は6日の参院予算委員会で、緊急事態宣言について「慎重に抑制的にやるべきだ」と述べた。社民党の福島瑞穂党首への答弁。【野間口陽、東久保逸夫】

新型コロナ 緊急事態の発令要件、具体化が焦点に

日経新聞 2020/3/9 2:00



新型コロナウイルスの感染拡大に備えた新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正案を巡り、与野党の調整が9日から本格化する。緊急事態宣言を発令する要件について、現行法は「重大な被害を与えるおそれ」や「全国的かつ急速なまん延」などと定めている。どこまで具体化するか今後の焦点になる。現行の新型インフルエンザ特措法では、緊急事態宣言を発令する要件を定めている。(1)国内で患者などが報告されている(2)国民の生命・健康に著しく重大な被害を与えるおそれがある(3)全国

的かつ急速なまん延で国民生活や国民経済に甚大な影響を及ぼすおそれがある——の3つだ。

施行令では2つ目の要件について、重症例の発生頻度が通常のインフルエンザに比べて相当程度高いと認められる場合としている。3つ目は疫学調査の結果、患者などに感染させた原因が特定できないなどを満たす場合だ。

重症例がどの程度あれば「相当程度高い」と判断するかなど、詳細な基準は設けていない。

「緊急事態宣言」を発令する要件
▽国内で患者などが報告される
▽国民の生命、健康に著しく重大な被害を与えるおそれ →重症例の発生頻度が通常のインフルエンザに比べ相当程度高い
▽全国のかつ急速なまん延で国民生活や国民経済に甚大な影響のおそれ →疫学調査の結果、報告された患者などに感染させた原因が特定できない、など
(注) 現行の新型コロナウイルス等対策特別措置法

発令には3つの要件を全て満たす必要がある。感染症の専門家などでつくる諮問委員会が要件を満たしていると判断すれば、政府が発令を決めるしくみだ。

今回の改正案は新型コロナウイルスの感染拡大に関連して、政府が緊急事態宣言を発令できるようにする内容だ。緊急事態宣言を発令すると、政府が要請する休校や大規模イベントの自粛などに法的な裏付けができる。臨時医療施設を設置するために所有者の同意なしに土地が使用できるなどの私権制限が伴う。

米国では7日にニューヨーク州が、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた非常事態宣言を出した。米国の場合、州知事が非常事態宣言を出すことができる。東部ペンシルベニア州や西部カリフォルニア州などでも非常事態宣言が出ている。日本でも北海道の鈴木直道知事が2月28日に「緊急事態宣言」を出したが、法的な根拠はない。

政府はすでに、諮問委に検討を図る段階で連絡すると与党に説明した。これを受けて、自民、公明両党は特措法改正案を了承した。政府・与党は10日に改正案を国会へ提出し、13日に成立させる日程を目指している。

立憲民主党などの共同会派は9日、新型コロナウイルス合同対策本部会議を開き、法案への対応を協議する。立民の逢坂誠二政調会長は「審議に協力するのが前提だ。スピード感を持ってまとめたい」としている。

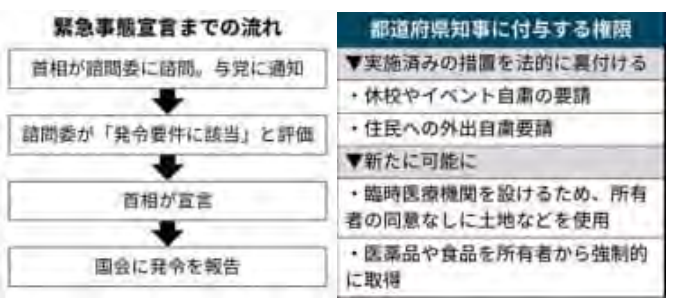
共同会派の中では緊急事態宣言に関し「国会への事前説明を義務付けるべきだ」などの意見も出ている。発令中の国会への報告も求める。与党に改正案の修正や付帯決議を求める構えだ。

緊急事態宣言、与党に事前通知 新型コロナ 私権制限の慎重運用を強調

日経新聞 2020/3/6 21:00

自民、公明両党は6日、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、緊急事態宣言を発令できるようにする新型コロナウイルス対策特別措置法改正案を了承した。発令時には事前に与党に通知する。

政府が先月末に小中高の全国一斉休校を要請した際に事前説明がなかったことに批判が相次いでいた。



政府は6日、与党に「緊急事態宣言を行うまでの手順」と題した資料を提示した。新型コロナの感染拡大が深刻化した場合、政府はまず感染症の専門家らで構成する諮問委員会を開く。諮問委が緊急事態宣言を発令する要件を満たすと判断すれば政府が発令を決め、首相が宣言する。その後、政府が国会に報告する。政府は6日、与党に対して諮問委に検討を諮る段階で連絡すると口頭で説明した。自民党の鈴木俊一総務会長は記者会見で「万が一、そういうことになった場合には幹事長や政調会長、総務会長らに説明がある」と述べた。公明党の石田祝稔政調会長は記者団に「国民が心配していることには、与党と政府が一体で取り組む。唐突ではなく、大事なことは伝えてもらいたい」と強調した。与党が事前連絡にこだわるのは緊急事態宣言が私権制限を伴うためだ。宣言を出せば政府が要請している休校や大規模イベントの自粛などに法的な裏付けが生まれる。臨時医療施設の設置のため所有者の同意なしに土地を使用できたり、医薬品や食料を確保できたりするようになる。

与党内には安倍晋三首相が2月27日に全国の小中高校などへの休校を要請した際、根回しがほとんどなかったことへの不満もある。公明党は当初、改正案を5日に了承する予定だったが発令に与党が関与することを求め、6日に先送りした。北側一雄副代表は5日の記者会見で「与党の主要な人に相談するのは、国民の権利や自由を制約する宣言の性格から当然」と語っていた。

政府・与党は10日に改正案を国会へ提出する予定だ。13日の成立を目指す。原案では新型コロナが指定感染症となった2月1日に遡って適用すると明記していたが、野党の批判を受け公布の翌日からと修正した。

菅義偉官房長官は6日の参院予算委員会で、緊急事態宣言に関して「慎重に抑制的にやるべきだと思っている」と述べた。政府内で発令を想定した具体的な検討をしているか問われると「話していない」と語った。

全国知事会は6日、改正案について緊急提言した。立法の必要性や内容を国民に丁寧に説明することや、緊急事態宣言を発動する場合の判断基準について明示することなどを求めた。提言は徳島県知事の飯泉嘉門会長が官房長官に渡した。

公明、新型インフル特措法改正案を了承

産経新聞 2020.3.6 14:22

公明党は6日、新型コロナウイルス感染症対策本部などの合同会合を国会内で開き、政府が提出を準備する新型コロナウイルス等対策特別措置法改正案について斉藤鉄夫本部長らに対応を一任し、その後の政調全体会議で了承した。

5日の対策本部の会合では、非常事態宣言の要件が曖昧だとの指摘が出て了承を見送っていた。政府側は6日の会合で、緊急事態宣言に当たり、感染者の状況などを考慮慎重に判断すると説明した。

緊急事態「基準明確に」 新型コロナ特措法案で知事会

日経新聞 2020/3/6 18:39

全国知事会は6日、新型インフルエンザ対策特別措置法の改正案に関する緊急提言を発表した。法律の必要性や内容についての国民への丁寧な説明や、国が「緊急事態宣言」を発動する場合の判断基準や区域設定をあらかじめ明確に示すことなどを求めた。飯泉嘉門会長（徳島県知事）は同日、菅義偉官房長官に提言を手渡した。

緊急事態宣言「与党へ事前連絡を」 公明副代表

日経新聞 2020/3/5 12:30

公明党の北側一雄副代表は5日の記者会見で、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正をめぐり、政府が新型コロナウイルスの感染拡大で「緊急事態宣言」を発令する場合には事前に与党への連絡が必要との認識を示した。「与党の主要な人に相談するのは、国民の権利や自由を制約する宣言の性格から当然のことだ」と述べた。

新型コロナ、特措法改正案 12日に衆院通過へ 自民・立民が一致

日経新聞 2020/3/5 12:00

自民、立憲民主両党の国会対策委員長は5日、国会内で会談し、肺炎を引き起こす新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた新型インフルエンザ対策特別措置法の改正案について協議した。11日に衆院内閣委員会で審議し、12日の衆院本会議で通過させることで一致した。

この後、両党の参院国対委員長も会談し、自民党が13日の参院本会議での採決を提案した。立民は回答を留保した。特措法改正案が施行されれば、政府は私権制限を伴う緊急事態宣言を発令できる。自民党は5日の政調審議会で、特措法改正案を了承した。6日の総務会で党内手続きを終える。公明党は同日の政調会合で議論し、了承する見通しだ。緊急事態宣言を発令する要件が曖昧だとの異論が出たためだ。発令時に与党の了承手続きを義務づけるべきだとの意見も出た。立民の枝野幸男代表は4日の安倍晋三首相との会談で「審議を急いで行うことには協力する」との認識を示している。

「緊急事態宣言」可能にする法案 来週成立の見通し

NHK2020年3月7日 6時37分

新型コロナウイルスのさらなる感染拡大に備え、「緊急事態宣言」を可能にする法案は、自民・公明両党が了承し、立憲民主党なども賛成する方向で来週、成立する見通しです。

政府は、新型コロナウイルスの感染がさらに拡大した場合に備え、総理大臣が「緊急事態宣言」を行い、自治体による外出の自粛や学校の休校などの要請や指示を可能にする法案を来週10日に国会に提出することになっています。

これについて、自民・公明両党では、「緊急事態宣言」の実施は慎重に判断すべきだという声や事前の説明を求める意見が出たものの、6日法案は了承されました。

これに対し、安倍総理大臣が協力を呼びかけた野党5党のうち、立憲民主党、国民民主党、日本維新の会は、「政府の対応は後手に回っており問題だ」とする一方、感染拡大を防ぐ取り組みには協力するなどとして、賛成する方向で党内の意見集約を進める方針です。

そして、与野党の間では、法案の付帯決議に国会への報告の在り方やウイルス検査の促進を盛り込むことなどをめぐって、調整が進められる見通しです。

一方、共産党は「『緊急事態宣言』が出されれば、私権が制限される」などとして賛成するのは難しいとしているほか、社民党は、賛否を検討しています。

法案は、衆参両院での審議を経て、来週13日に成立する見通しで、政府は、翌14日に施行する方向で調整を進めています。

政府「緊急事態宣言」可能にする法案 14日施行の方向

NHK2020年3月6日 17時53分

新型コロナウイルスのさらなる感染拡大に備え、総理大臣による「緊急事態宣言」を可能にする法案について、政府は来週13日にも成立する見通しとなったことを踏まえ、翌14日に施行する方向で調整を進めています。

政府は新型コロナウイルスのさらなる感染拡大に備え、総理大臣が「緊急事態宣言」を行い、自治体による外出の自粛や学校の休校などの要請や指示を可能にする法案を来週、国会に提出する方針で、与野党が審議日程を協議した結果、来週13日にも成立する見通しとなっています。

法案は、成立後、公布の翌日に施行するとされていることから、政府は13日に法案が成立すれば直ちに公布の手続きを行い、翌14日に施行する方向で調整を進めています。

これにより、14日から「緊急事態宣言」を行うことが可能となる見通しですが、与野党双方から国民の権利や自由が一定の制限を受けることになるとして、慎重な検討を求める意見が出ているほか、菅官房長官も現時点では宣言する状況にはないという認識を示しています。

9日に議運理事会で説明

この法案について、政府は来週9日に衆議院議院運営委員会の理事会で説明することになりました。政府は翌10日に法案を国会に提出することになっています。

西村経済再生相が法案担当に

安倍総理大臣は6日午後、総理大臣官邸で西村経済再生担当大臣と会談し、さらなる感染拡大に備え、総理大臣による「緊急事態宣言」を可能にする法案の担当にするとしたうえで、「国民生活や経済への影響を最小とするため、法案の早期成立を図り、政府一丸となった取り組みを強力に進めてもらいたい」と指示しました。

このあと西村大臣は記者団に対し、「身の引き締まる思いだ。感染を早期に終息させるために、加藤厚生労働大臣をはじめ関係大臣と連携しながら全力で取り組んでいきたい」と述べました。

新型コロナ特措法改正案 与党了承も運用に慎重論 野党協力要請したのに公明は1日先送り

産経新聞 2020. 3. 7 17:25

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための新型インフルエンザ等対策特別措置法改正案は自民、公明両党の了承手続きを終え、10日に閣議決定される運びだ。その過程では私権を制限する緊急事態宣言の運用をめぐる慎重論が与党内からも浮上。感染拡大防止のため「スピード成立」が求められる中、公明党が了承を遅らせるなど政府に注文を付ける場面が目立った。

「緊急事態宣言を決める前に与党に相談するのは当然だ」

公明党の北側一雄副代表は5日の記者会見でこう述べ、改正案の運用に慎重な姿勢を示した。安倍晋三首相（自民党総裁）は4日に野党5党の党首と個別に会談し、成立へ協力を呼びかけた。公明党の山口那津男代表や自民党の二階俊博幹事長ら与党幹部も同席しており、公明党幹部は「首相とともに山口氏が野党への協力を呼びかけているのに、党内から異論が出るなんて…」と疑問視する。

公明党は5日の新型コロナ対策本部と政調全体会議を経て改正案を了承する方向で準備を進めた。新型インフル特措法が民主党政権下の平成24年に成立した際、野党・公明党は賛成した。今回の改正は対象に新型コロナを追加する内容にとどまるため、党内手続きは円滑に進むとみられた。

ところが党内からは緊急事態宣言に関し「与党の関与を明確にすべきだ」などの慎重論が相次ぎ、了承は持ち越された。政府側が6日、緊急事態宣言は感染者の状況などを考慮し慎重に判断すると説明し、ようやく了承したが、党幹部は「1日だけ了承を遅らせることに意味はない。パフォーマンスだ」と切り捨てる。

自民党は5日から改正案を審査し、予定通り6日の総務会で了承した。ただ、岸田文雄政調会長は記者団に「（運用に当たり）手続きは丁寧に進めないといけない」と強調。伊吹文明元衆院議長も二階派会合で、法改正や休校要請などの首相の判断に触れ「非常時に政策を決断するときは相談、連絡、一致して協力するという認識をしっかりとっておかないと国民が不安になる」とくぎを刺した。（石鍋圭、長嶋雅子）

新型コロナ対策、9日に集中審議 法整備焦点、参院予算委

2020/3/8 16:15 (JST) 3/8 16:17 (JST) updated 共同通信社

国会は週明け、新型コロナウイルス感染症に対する法整備が焦点となる。政府、与党は新型インフルエンザ等対策特別措置法に関し、新型コロナウイルス感染症も適用対象とする改正案を13日に成立させたい意向。野党は早期成立を容認するものの、各党が個別に賛否を見極める方向だ。9日の参院予算委員会は集中審議を実施。安倍晋三首相が出席し論戦が展開される。

自民党と公明党はそれぞれ改正案を了承。政府は9日の衆院議院運営委員会の理事会で説明した後、10日に閣議決定して国会提出する見通しだ。

与野党は11日に衆院内閣委で審議し、12日に衆院本会議で採決する日程で合意している。

参院予算委 きょう集中審議 新型ウイルス対応などめぐり論戦

NHK2020年3月9日 4時40分

国会では、9日、参議院予算委員会に安倍総理大臣らが出席して、集中審議が行われ、新型コロナウイルスへの対応などをめぐって、与野党の論戦が交わされます。

政府は、新型コロナウイルスのさらなる感染拡大に備え、総理大臣が「緊急事態宣言」を行い、自治体による外出の自粛や学校の休校などの要請や指示を可能にする法案を、10日閣議決定して国会に提出する方針で、与野党が審議日程を協議した結果、今週13日に成立する見通しとなっています。

新年度予算案を審議している参議院予算委員会では、9日安倍総理大臣らが出席して、新型コロナウイルスへの対応などをめぐって、集中審議が行われます。

与党側は、感染症に対する危機管理体制の強化を求めるほか、「緊急事態宣言」を出す場合の要件などについて質問することになっています。

一方、野党側は、安倍総理大臣らが対応を協議した会議の議事録を出すよう求めるほか、経済対策などについて、ただすことになっています。

参議院予算委員会では、10日、新型コロナウイルスへの対応などをめぐって、専門家から意見を聞く公聴会が開かれることになっています。

与党側は、新年度予算案の早期成立に向け、着実に審議を進めたい考えなのに対し、野党側は、東京高等検察庁の検事長の定年延長や、「桜を見る会」などをめぐっても追及する方針で、与野党の論戦が続きます。

安倍首相主導で対策連発 「後手」批判意識、現場に混乱—新型コロナ

時事通信 2020年03月08日07時40分

新型コロナウイルス感染の広がりに安倍晋三首相が新たな対策を連発している。大規模イベント自粛や全国の小中高校などの休校要請に続き、5日には中韓両国などからの入国規制強化を表明。野党に「対応が後手に回った」と批判されていることを意識し、首相主導をアピールする狙いとみられるが、説明不足で現場の混乱も招いている。

「諸外国で感染が拡大する中、今が正念場だ。今般、積極果断な措置を講じることにした」。5日夕に首相官邸で開かれた政府対策本部。首相は(1)中国、韓国からの航空機到着を成田空港と関西空港に限り、入国者を2週間「隔離」(2)韓国、イランの一部地域を入国禁止対象に追加(3)マスク転売を禁止—などの方針を矢継ぎ早に示した。

対策本部の開催は7日で計18回。同日の会合では臨時休校の影響を受けた保護者や売り上げが減少した中小企業への支援策などを表明した。

会合は毎回、終了直前の数分だけが報道陣に公開され、首相は閉会あいさつで新たな施策を打ち出してきた。国民生活に直結する重大発表でも事務方の補足説明はない。それどころか担当省庁が詳細を把握していないケースすらある。

2月27日の会合では首相が「全国一律」の休校要請を突如表明。首相官邸から駆け足で文部科学省に戻った幹部は「大混乱だ」とつぶやいた。3月5日の新たな水際対策をめぐっても、出入国

在留管理庁や外務省領事局からマスコミ向けの詳しい説明はなかった。中韓からの到着便受け入れ先に指定された空港の検疫関係者は「まだ何も聞いていない」と困惑顔で語った。

菅義偉官房長官は6日の記者会見で「引き続き国民に対し丁寧に説明し、理解を得るべく最大限努めていきたい」と強調した。だが、失地回復にまっしぐらのような動きに、主要野党から「対策は遅過ぎ、決断は思い付きだ」（中堅議員）と批判の声が上がっている。

WHO、日韓に苦言 「政治的争い」回避を—新型コロナ 時事通信 2020年03月07日06時46分



6日、ジュネーブで記者会見する世界保健機関（WHO）のマイク・ライアン氏（AFP時事）

【ベルリン時事】世界保健機関（WHO）で緊急事態対応を統括するマイク・ライアン氏は6日にジュネーブで行った記者会見で、新型コロナウイルスをめぐり日本と韓国が相互に入国制限の強化を決めて対立が深まっていることについて、「政治的な争い」にするのは回避すべきだと苦言を呈した。

ライアン氏は、入国制限は「非常に慎重に、公衆衛生上のエビデンス（根拠）に基づいて検討されなければならない」と指摘。過去には不要な制限が行われてきた長い歴史があると説明した。その上で、「両国がともに感染拡大阻止に素晴らしい措置を取ってきた」ことにこそ注目すべきだと強調した。

米、新型コロナウイルス緊急対策法成立 トランプ大統領が署名 2020/3/7 05:24 (JST) 共同通信社



アザー厚生長官（左）を従え、新型コロナウイルス感染拡大に対処する緊急対策法案に署名したトランプ大統領＝6日、ワシントン（AP＝共同）

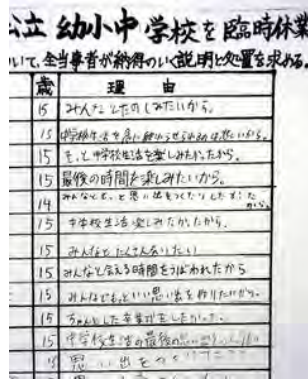
【ワシントン共同】トランプ米大統領は6日、新型コロナウイルス感染症の拡大に対処するため、ワクチン開発費などを盛り込んだ83億ドル（約8700億円）の緊急対策法案に署名し、同法が成立した。トランプ氏はホワイトハウスで記者団に「米国は（新型コロナウイルスに）とてもうまく対応している」と強調した。

同法ではワクチンや治療薬の研究開発費として30億ドル、マスクや医薬品の購入や感染者数の多い西部ワシントン州への対策費などとして10億ドルを計上。トランプ政権が当初、要求した25億ドル規模を大幅に上回る。米下院が4日、上院が5日にいずれも超党派の賛成多数で同法案を可決した。

突然の一斉休校、大人たちは説明して 中学生が署名提出 朝日新聞デジタル坂東慎一郎 2020年3月6日18時24分



署名を集めた大阪市立市岡中学校の敷下慶人さん（右）と古園海羅さん



どうか、全小中学生が納得できるような、心にぽっかり空いた穴を埋めてくれる説明を求めます——。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、突然決まった一斉休校をめぐり、大阪市の中学生在がそんな要望を掲げ、署名活動に取り組んだ。今月2日、生徒93人の名簿を市教育委員会に届けた。

署名を集めたのは大阪市港区の市立市岡中の生徒たち。呼びかけの中心となった3年生の敷下慶人さん（14）は2月27日夜、「学校、明日で終わりやって」と友達から知らされ、ショックを受けたという。

3月13日の卒業式まで2週間。「一日一日を大事に過ごしたい」と、残り日数を毎日数え、公立高校の入試（11日）が終わったら、みんなでご飯を食べに行ったり、遊びに行ったりしよう——。そんな計画も立てていた。

卒業式は1時間以内に短縮され、卒業証書の手渡しは代表者のみと決められた。式に向けた歌の練習もなくなった。休校の理由について、具体的な説明を受けられないまま、慌ただしく学校は休みになった。

93人、それぞれの思い

「自分たちは蚊帳の外で、大人たちの納得だけで進められている」。そう感じ、署名を呼びかけるため、悶々（もんもん）とした自分の思いを書き上げた。

「受験、卒業、入学を間近に控...

残り：552文字／全文：1066文字

立憲・枝野氏と国民・小沢氏が会談、次期衆院選向け協議

朝日新聞デジタル 2020年3月5日17時30分

▼枝野氏と小沢氏が会談 同じホテルで野党4党の選対委員長も会合 立憲民主党の枝野幸男代表と国民民主党の小沢一郎衆院議員が4日夜、都内のホテルで会談し、次期衆院選の候補者調整などについて意見を交わした。

会談は枝野氏が呼び掛けた。会談後、枝野氏は朝日新聞などの取材に「自民党と大きな構えで戦っていかなければならないという考え方は一致している。『この選挙区はこうしたら勝てるかな』といった話をした」と明らかにした。

一方、小沢氏も会談後に取材に応じ、枝野氏に対して「予算（審議）が終われば、衆院解散はいつでもできる。野党を結集し、頑張っていこう」と呼びかけたと述べた。

立憲民主、国民民主、共産、社民の野党4党の選挙対策委員長らも4日夜、同じ都内のホテルで会談した。次期衆院選の候補者調整や共通政策、夏の都知事選の候補者選定について協議したとみられ、野党は選挙準備を加速させている。

会談は野党連携を唱える中村喜四郎元建設相（無所属）が呼びかけた。立憲の長妻昭氏、国民の岸本周平氏、共産の穀田恵二氏、社民の吉田忠智氏らが出席した。

立民 枝野代表と国民 小沢氏 衆院選の候補者調整 加速を確認 NHK2020年3月5日 1時01分

立憲民主党の枝野代表と国民民主党の小沢一郎衆議院議員らが都内で会談し、次の衆議院選挙での政権交代を目指して、野党側の候補者調整を加速させる方針を確認しました。

立憲民主党の枝野代表と国民民主党の小沢一郎衆議院議員らは4日夜、都内のホテルで会談しました。

この中で、両氏は安倍総理大臣が新型コロナウイルスへの対応をめぐる野党の党首と会談したことを踏まえ、政府に対して問題点を指摘する一方、感染拡大を防ぐ取り組みには協力する方針で一致しました。

また、両氏は次の衆議院選挙での政権交代を目指して、野党側の候補者の調整を加速させる方針を確認しました。

会談のあと、枝野氏は記者団に対し「自民党に対して大きな構えで戦っていかなければならない。具体的にそれぞれの選挙区で自民党とどう戦うかということについて意見を交わした」と述べました。

また、小沢氏は「今のような状態の安倍政権が続くのは、野党がバラバラだからであり、1つになればいつでも倒せる。大型連休を前に、野党の合流をはかっていきたい」と述べました。

衆院静岡4区補選 野党一本化が難航、立民内に独自候補擁立論

産経新聞 2020.3.5 19:48

自民党の望月義夫元環境相の死去に伴う衆院静岡4区補欠選挙（4月14日告示、26日投開票）で、主要野党の候補者調整が難航している。国民民主党が推す新人と共産党の元職が出馬を表明。野党第一党の立憲民主党は両党に調整を委ねる一方で、党内には独自候補擁立論も浮上してきた。次期衆院選の「前哨戦」とされる補選で候補者を一本化できない事態になれば、今後の野党共闘も暗礁に乗り上げかねない。

「政治は一寸先は闇だ。『100%ない』といえは嘘になるが、現時点では全く考えていない」

立民の枝野幸男代表は5日の記者会見で、含みを持たせつつ、独自候補擁立を否定した。同時に「野党統一候補を妨げる動きをするつもりはない」とも語り、候補が一本化された場合は支援に回る意向も示した。

現在、野党では、平成29年衆院選で旧希望の党から出馬した元東京都議の田中健氏が無所属での出馬を表明し、国民民主が支援を決めた。一方、共産党も元衆院議員の島津幸広氏を公認し、

双方が野党統一候補とするよう求めている。

国民の静岡県連会長を務める榛葉賀津也参院幹事長は「第一党の立民が意思表示しないと、3者でテーブルにつけない」と立民に田中氏支援を決断するよう要求。だが、立民は「（国民、共産）各党で調整をして一本化してほしい」（枝野氏）と傍観を決め込み、平行線が続いている。

共産が「浜岡原発廃炉」への賛同を共闘条件としていることに加え、昨年7月の参院選で現職の榛葉氏に対し、立民が対立候補を擁立したことも感情的なしこりとしてくすぶる。

さらに、ここに来て立民内に新たな動きが出てきた。選挙実務を担う福山哲郎幹事長と長妻昭選対委員長が水面下で独自候補の擁立も視野に補選の対応を協議しており、近く枝野氏に報告する方向だ。感染拡大が続く新型コロナウイルスへの安倍晋三政権の対応に世論の批判が強まれば、補選で野党の追い風となるだけに、立民内の空気感が変わりつつある。

もともと、国政で共闘する野党が候補者を一本化できず、三つどもえの戦いになれば、与党候補を利するだけになる。

立民内の独自候補擁立の動きについて、国民幹部は感情をあらわにした。

「面白い。やれるもんならやったらいい」

（千田恒弥）

しんぶん赤旗 2020年3月6日（金）

法治国家 崩壊招く 検事長定年延長 法律家9団体 共同声明



（写真）会見する法律家ら＝5

日、東京都千代田区

安倍政権に近いといわれる黒川弘務東京高検検事長の定年延長を受け、自由法曹団、日本民主法律家協会、社会文化法律センターなど法律家9団体は5日、定年延長に抗議する共同声明を発表しました。定年延長を認めた閣議決定の撤回を求め、黒川氏には辞職を求めています。

声明は、検察官の定年制が検察官人事への権力の介入を防ぐもので、検察官が定年を延長した前例がないことを指摘。検察官の定年延長に国家公務員法が適用されるという安倍首相の答弁については「ありえない」とし、つじつまを合わせるための森雅子法務相らの対応が官邸の独断を示しているだけでなく、法治主義の崩壊というべき事態と断じています。

10人の法律家が都内で会見。晴山一穂専修大学名誉教授は安倍政権が国家公務員法は検察官に適用されないという解釈を変更したことについて、「なぜ変更が必要なのか、変更するのであれば少なくとも国民に納得のいく説明が必要だ。これを許せば何の説明もなく法律の解釈が行われ、法治国家が崩壊する」と強調しました。

自由法曹団の泉澤章弁護士は「政治家の法律違反を見過ごすことはできない」と述べ、刑事告発の可能性を示しました。

平岡秀夫元法相は「法律家としてこのような事態は認められない」と述べました。

東京高検検事長の定年延長 弁護士や学者など9団体が抗議声明

NHK3月5日 18時02分



東京高等検察庁の黒川弘務検事長の定年延長について、弁護士や学者で作る9つの団体が共同で会見を開き、「延長は違法で検察行政を崩壊させるものだ」として、定年延長の撤回と、黒川氏の辞任を求める抗議声明を発表しました。



東京高等検察庁の黒川検事長は、63歳になる先月で定年となる予定でしたが、政府はこれまでの法解釈を変更して、定年を延長し、黒川氏を次の検事総長に起用するための措置ではないかという見方が出ています。

これについて、弁護士や学者で作る「社会文化法律センター」や「自由法曹団」などの9つの団体が、5日都内で記者会見を開き、共同で抗議声明を発表しました。

声明は「検事総長は、政治権力の検察への不当な介入を防ぐ防波堤で、歴代自民政権も総長人事に介入することは厳に慎んできた。長年の法解釈を無視し、官邸の独断で行われたもので与党や検察庁の中からも異論が噴出している」と指摘し、定年延長を認めた閣議決定の撤回と黒川氏の辞職を求めています。

会見した海渡雄一弁護士は、「定年延長は違法で、厳正公正、不偏不党を旨とする検察の理念を冒とくし検察行政を崩壊させるものだ。日本の司法と民主主義の根本に関わる重大事で、今後も闘い続ける」と述べました。

この問題について森法務大臣は3日、参議院予算委員会で「まるで官邸の人事介入であるかのような疑念があるが、全く事実無根だ。法務大臣としての責任を持って適切に人事を行った」と述べています。

検察官定年、再延長も可能 森法相が明言、参院予算委

2020/3/5 20:22 (JST) 3/5 20:35 (JST) updated 共同通信社

森雅子法相は5日の参院予算委員会で、黒川弘務東京高検検事長の定年延長に関連し、検察官の定年は再延長も可能だと明言した。国家公務員法の定年延長制度が検察官にも適用されるとした法解釈変更に伴い、同法が定める再延長の規定も適用する。共産党の山添拓氏への答弁。

国家公務員法は、十分な理由がある時は任命権者が人事院の承認を得た上で1年まで職員の定年を再延長できると定めている。検察官への適用の可否を質問した山添氏に森氏は「適用される」

と答弁した。

政府は、検察官の定年を引き上げる検察庁法改正案を今国会に提出する方針。黒川氏の定年予定日に法改正が間に合わなかった。

【点描・永田町】「政権の守護神」定年延長の“怪”

時事通信 2020年03月08日 19時00分



就任の記者会見をする黒川弘務東京高検検事長＝2019年1月21日、東京・霞が関

「新型コロナウイルス」や「桜を見る会」で与野党攻防が激化する中、安倍晋三首相の政権運営の新たな“火種”として耳目を集めているのが、検察ナンバー2の「突然の定年延長」だ。政府は定年退官直前の黒川弘務東京高検検事長の定年延長での続投を、1月31日に閣議決定した。ただ、黒川氏が「首相官邸の覚えがめでたい“政権の守護神”」（閣僚経験者）とみられているだけに、永田町でも「首相が強引な人事で検察ににらみを利かせ、黒川検事総長実現も狙った」（自民長老）との憶測も広がり、野党からは「官邸の露骨な司法介入」（立憲民主幹部）との批判が噴出した。

昨年秋以来、首相の公選法・政治資金規正法違反問題が絡む「桜を見る会」疑惑をはじめ、IR（統合型リゾート）汚職事件や河井克行前法相と妻の案里参院議員の公選法違反疑惑などの連続的不祥事で、主要野党は「安倍政権はスキャンダルまみれ」と猛攻撃。そんな中での、今回の黒川氏定年延長だけに「疑惑捜査のカギを握る検察当局に付度を迫るような官邸の横暴」（自民長老）と受け止められれば、「司法の政治からの独立が崩壊する」（立憲民主幹部）との批判は避けられない。しかも、検事長定年延長に平仄を合わせたように、「政権の絡む疑獄事件」への発展も噂されたIR汚職事件を捜査してきた東京地検が、昨年末に逮捕した秋元司元内閣府IR担当副大臣（衆院議員、自民を離党）を2月初旬に追起訴しただけで捜査を事実上終結させたことで、「官邸に付度した対応」（共産党幹部）との疑念も増幅している。



衆院予算委員会で答弁する森雅子法相＝

2020年2月17日、国会内

◇「口頭で決裁」と法務省も支離滅裂

そうした中、野党側が厳しく追及しているのが、黒川氏の定年延長を閣議決定した際の手続きの法的正統性だ。そもそも、検察官の定年は(1)検事総長は65歳(2)その他は63歳——と検察庁法で定められており、2月8日が63歳の誕生日となる黒川氏は「自動的に退任」（司法関係者）とみられていた。ところが政府は、国家公務員の定年延長に関する規定を検察官にも援用できるとして、退任直前だった黒川氏の半年間（8月7日まで）の定年延長を閣議決定した。黒川氏は「赤レンガ派」と呼ばれる法務省エリートで、同省中枢ポストの官房長、事務次官を約7年間も続け、昨年1月に検事総長就任に直結する検察ナンバー2の東京

高検検事長に就任した。その間、安倍政権下で起こった森友学園問題に絡む財務省の公文書改ざん事件で、関与した同省幹部らを不起訴処分とするなど、「政権寄りの判断を主導したのが黒川氏」（立憲民主幹部）とされてきた。それだけに与党内でも「怪しげな定年延長」（閣僚経験者）との声が出る一方、主要野党は「恣意的な違法人事」（共産党）と、首相や森雅子法相の責任を追及しているのだ。

検察官の定年については「国家公務員の定年延長規定は検察官には適用外」という、1981年の政府答弁が存在する。これを野党側から指摘された首相は「今般、解釈を変更した」と答弁した。このため、その数日前に「（81年の政府解釈を）現在まで引き継いでいる」と国会答弁した人事院給与局長が、首相答弁後に「つい、言い間違いをした」と、異例の答弁撤回を余儀なくされた。しかも、森法相が国会で「決裁した」と明言した解釈変更手続きを、法務省がその後「文書でなく口頭で行った」と説明するなど、政府の対応も支離滅裂。自民党からも「検察への信頼確保のためにも、しっかり説明してほしい」（岸田文雄政調会長）との注文が付き、野党側も法相辞任を求める事態となり、与党内からは「時期をみて黒川氏を辞職させるしかない」（閣僚経験者）との厳しい声も出始めている。【政治ジャーナリスト・泉 宏／「地方行政」3月2日号より】。

森法相、検察官定年「再延長も可能」 法制局「解釈変更で前提変わった」

毎日新聞 2020年3月5日 22時39分(最終更新 3月5日 22時39分)



参院予算委員会で答弁する森雅子法相＝国会内で2020年3月5日、川田雅浩撮影

森雅子法相は5日の参院予算委員会で、黒川弘務・東京高検検事長の定年延長に関連し、検察官の定年は再延長も可能だとの認識を示した。政府は1月24日に国家公務員法（国公法）の定年延長制度が検察官にも適用されると法解釈を変更したとしている。森氏は、同法が定める再延長の規定についても「適用される」と述べた。共産党の山添拓氏への答弁。

国公法では「任命権者が、十分な理由がある時は人事院の承認を得て、1年を超えない範囲内で期限を（再び）延長できる」としている。再延長には人事院の承認を得る手続きが必要になるため、山添氏は「検察官が準司法官としての独立を保てるのか」と追及したが、森氏は「（人事院の承認は）検察官の身分を害するものではない」と強調した。

一方、近藤正春内閣法制局長官は、政府が提出を目指す定年を引き上げる国公法改正案について、法務省から解釈変更の相談があった1月17日までは、検察官を対象外とする従来解釈を前提に検討を進めていたと明らかにした。

近藤氏は「今回の改正案の検討作業は昨年秋ごろからやってい

た。従来解釈の上で議論していたが、新しい解釈を取りたいと1月17日に相談があった」と説明。「審査の前提が変わったので新しい審査に入る必要があると報告を受け、了解した」と述べた。また、「過去の解釈を大きく変えることは多くはない。非常に重要な改正がされるということで、（相談があったことを示す）特別の応接録を作った」とも述べた。

黒川氏の定年を延長した閣議決定は、黒川氏が定年を迎える予定だった2月7日の1週間前の1月31日。山添氏は「異例のタイミングで無理な解釈変更を強行した。これは、この時期に行わなければ黒川氏の定年延長に間に合わなくなるからにほかならない」と批判した。【野原大輔】

検察官定年延長、自民了承せず 閣議決定に異論も

産経新聞 2020.3.6 19:05

自民党は6日の総務会で、検察官の定年63歳を65歳へ引き上げる検察庁法改正案の了承を見送った。国家公務員法の解釈を変更して黒川弘務東京高検検事長の定年を延長した閣議決定に関し「三権分立を脅かす」と異論が出た。両法の関係についても質問が相次ぎ、理解を得られなかった。10日に再び審議する。

出席者によると、首相官邸に近く、検事総長起用も想定される黒川氏の定年延長について「官邸の人事介入だ」「99%の国民がおかしいと思っている」と批判が出た。政府が説明した両法の関係にも「分かりやすく整理されていない」（鈴木俊一総務会長）と不満が上がった。

政府は検察庁法改正案を、定年延長のための国家公務員法改正案と「束ね法案」として一本化し、国会提出する方針。総務会では定年引き上げ自体についても賛否両論があった。

検事長定年延長 森法相「答弁わかりにくい点あり反省」

NHK2020年3月6日 18時50分



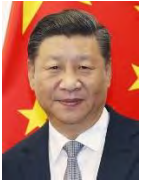
東京高等検察庁の検事長の定年延長をめぐり森法務大臣は参議院予算委員会で、これまでの国会審議での答弁に分かりにくい点があり、反省するとしうえて、定年延長の趣旨や法解釈の変更について丁寧に説明していく考えを示しました。

この中で、日本維新の会の梅村みずほ氏は東京高等検察庁の黒川検事長の定年延長をめぐり、森法務大臣のこれまでの国会での答弁が国民にとって理解できる内容だったか見解をただしました。これに対し、森法務大臣は「間が抜けているところがあった。答弁がわかりにくい点があったことについては反省する。国民に対してわかりやすい説明をしていきたい」と述べました。

一方、6日の審議では野党側の議員が黒川氏の定年延長を誰が発案したのかなどについて質問しましたが、森大臣は「個別の人事に関するプロセスについては差し控えさせていただく」という趣旨の答弁を30回余りにわたり繰り返しました。

習近平主席の4月来日延期 日中、新型コロナウイルス対応優先

2020/3/5 18:00 (JST) 共同通信社



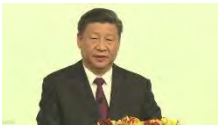
中国の習近平国家主席

日中両政府は5日、4月に予定していた習近平・中国国家主席の国賓来日の延期を発表した。新型コロナウイルス感染による肺炎（COVID19）の影響が広がる中、当面は終息に向けた国内対応を優先すべきだと判断した。来日準備の停滞で、成果が見込めない状況となっていた。両政府は日程の再調整に入るが、東京五輪・パラリンピック後の秋以降となる観測が出ている。

実現すれば、2008年5月の胡錦濤氏以来、約12年ぶりの中国国家主席の国賓来日だった。感染の拡大を受け、来日先送りの見方が広がっていた。日本国内の保守層から国賓として処遇することへの反対論もあった。

習主席の訪日延期 早ければ年内の訪日目指し日程再調整へ

NHK3月6日 7時09分



新型コロナウイルスの感染が拡大する中、日中両政府は、来月予定されていた習近平国家主席の日本訪問を延期しました。日本政府は、感染拡大を抑えたうえで、早ければ年内の訪日実現を目指し、日程の再調整を進める方針です。

来月上旬に予定されていた中国の習近平国家主席の日本訪問について、日中両政府は5日、新型コロナウイルスへの対応を最優先に進めていることなどを理由に、日程を再調整すると発表し、訪日を延期しました。

日本政府は、習主席の訪日を両国関係が安定軌道に乗る大きな節目になると位置づけていましたが、感染が拡大する中、準備会合が延期されるなど、事務レベルの協議が遅れていました。

延期後の訪日日程について、茂木外務大臣は「さまざまな外交スケジュールや政治日程などをにらみ、決定したい」と述べました。日本政府は、まずは感染拡大を抑えたうえで、夏には東京オリンピック・パラリンピックがあることなどを踏まえ、早ければ年内の訪日実現を目指し日程の再調整を進める方針です。

沖縄県議選まで3カ月 与党目指す自民、玉城知事の「反辺野古」左右

産経新聞 2020.3.6 22:53

沖縄県議選の投票日は7日で残り3カ月となる。県議選の結果は玉城デニー知事の「中間評価」と位置付けられるだけではなく、結果次第では米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設への対抗手段を奪われることにもなりかねない。「野党」の自民党は公明党などとともに過半数を押さえ、令和4年の次期知事選での県政奪還に弾みをつけたい考えだ。（杉本康士）

2月13日に開会した県議会では、いつもに増してヒートアップしている。自民党が玉城氏の支援者に発注された県事業をめぐる疑惑を追及する一方、玉城県政に「中立」の公明党も批判を強め

ている。同党の金城勉県議は2月25日の代表質問で、県北部の基幹病院設立が遅れていることを追及し、こう声を荒らげた。

「ふざけるんじゃないですよ。知事、あなたは北部地域の住民の命と健康をないがしろにするんですか」

県議会は玉城氏を支援する共産党や社民党などでつくる「オール沖縄」が多数を握るが、これが県議選で崩れれば玉城氏は苦境に立たされる。県は辺野古移設をめぐる国を相手取って訴えを相次ぎ起こしているが、提訴に必要な県議会の議決が得られなくなる恐れがあるからだ。

県政野党の自民党は、県議選で公明党や旧日本維新の会（現無所属の会）と合わせて過半数を取る戦略を描く。昨年末には仲井真弘多元知事を県連最高顧問に迎えた。沖縄電力会長時代の人脈を生かして経済界の動員を図るのが目的で、自民党県議は「国政選や知事選でもないのに経済界がこんなに動くのは初めてだ」と手応えを語る。

迎え撃つオール沖縄は平成30年9月の知事選以降、国政選や県内の主要首長選で連勝を重ねている。この勢いで県議選でも過半数を維持したいところだが、懸念もある。その一つが県議会に議席を持たない立憲民主党の「乱入」だ。立民はすでに公認候補1人を擁立し、他の選挙区でも候補者探しを進める。あるオール沖縄の県議は「立民の参入で共倒れしかねない」と危機感を強める。

オール沖縄で中心的存在だった安慶田光男元副知事や財界人が2月に政策集団を設立したことも波紋を呼ぶ。オール沖縄の県議を「反玉城」に引き込む意図も見え隠れするが、オール沖縄の県議が玉城氏に弓を引けば「反基地」票を失いかねない。

本土の少女が見た沖縄 3年生活「自分は基地押しつける側」

毎日新聞 2020年3月6日 東京夕刊



映画「ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記」の一シーン。沖縄・伊江島でフェンス越しに米軍基地を見つめる坂本菜の花さん＝沖縄テレビ放送提供

米軍基地問題に揺れる沖縄の日常を石川県から移住した少女の視点で追ったドキュメンタリー映画「ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記」が那覇市で公開されている。主人公の坂本菜（な）の花（はな）さん（20）は2015年に那覇市のフリースクールに入学し、3年間を過ごした。その間、沖縄では米軍属による殺人事件や米軍機の事故が次々と起きた。太平洋戦争で県民の4人に1人が命を失う激しい地上戦の舞台となり、今も全国の7割の米軍専用施設が集中する島で、本土から来た少女は何を感じたのか――。【遠藤孝康】

菜の花さんは能登半島の先端に位置する石川県珠洲（すず）市の出身。両親は旅館を営む。中学生の時に修学旅行などで訪れた沖縄に興味を持ち、那覇市のフリースクール「珊瑚舎（さんごしゃ）スコーレ」の高等部に入った。

珊瑚舎スコーレの授業はユニークだ。通常の教科に加え、三線（さんしん）の弾き方や沖縄の言葉「ウチナーグチ」も教わる。

併設の夜間中学では10代の頃に学校へ通えなかったお年寄りが学び、高等部の生徒が支える。菜の花さんは入学後初めての「沖縄慰霊の日」（6月23日）に、夜間中学の生徒や卒業生の沖縄戦体験を聞いた。食料がなく1週間を生き抜いた話、瀕死（ひんし）の負傷者を見捨てて逃げた話……。『戦争があったこ…』
この記事は有料記事です。

残り 1131 文字（全文 1674 文字）

辺野古“軟弱地盤”来年度以降沖縄県に申請する方針

ANN2020/03/05 14:15

沖縄県にあるアメリカ軍普天間基地の名護市辺野古への移設計画で、政府は軟弱地盤の改良に伴う工事設計変更について、来年度以降に沖縄県に申請する方針であることが新たに分かりました。

辺野古への移設計画を巡っては、海中の埋め立て予定地の一部に軟弱地盤が見つかっていて、政府は地盤を改良するため、工法の変更を沖縄県に申請する予定です。当初、政府は今年度中に変更申請を行う予定でしたが、政府関係者によりますと、このための技術検討委員会や環境監視委員会での議論が終わっていないことなどから、来年度以降に変更申請を先送りする方針です。沖縄県側は変更申請は認めない方針で、再び法廷闘争に持ち込まれるとみられています。

自民・岸田氏、核不拡散「唯一の被爆国として行動を」

朝日新聞デジタル 2020年3月5日 20時22分



衆院静岡4区補選に出馬予定の自民党元県議の

後援会事務所開きであいさつをする岸田文雄政調会長＝2020年2月24日午前、静岡市清水区、西村圭史撮影

■自民党・岸田文雄政調会長（発言録）

5日はNPT核不拡散条約の発効から50年という日で、今年は被爆75年の節目の年。4月から5年に1度のNPT運用検討会議が予定されている。5年前、（成果が出せず）大変残念な思いをしたことに政府は思いを巡らし、唯一の戦争被爆国として具体的に役割を果たしてもらいたい、行動を起こしてもらいたい。被爆地出身の政調会長として、私もしっかりと政府に働きかけを行いたい。（党の会議で）

NPT発効から50年「条約再検討会議で貢献を」官房長官

NHK2020年3月5日 18時58分



発効から50年となったNPT＝核拡散防止条約について、菅官房長官は「国際社会の平和と安全に貢献した」と評価したうえで、各国が核軍縮に協力して取り組めるよう、ことし開かれる条約の

再検討会議での議論に貢献したいという考えを示しました。

NPT＝核拡散防止条約は、1970年3月の発効から、5日で50年となります。

これについて菅官房長官は、午後の記者会見で「条約が国際的な核軍縮・不拡散体制を支え、国際社会の平和と安全の確立や維持に貢献したことを高く評価している」と述べました。

そのうえで、ことし開かれる、5年に1度のNPTの再検討会議について、「核軍縮の進め方をめぐる国家間の立場に大きな違いが見られることは事実だ。各国がともに取り組める具体的措置を見出す努力を継続する必要がある、会議が意義ある成果を収めるものになるよう、国際的な議論に積極的に貢献していきたい」と述べました。

75の国・地域の9割、女性に偏見 日本は69%—国連報告書

時事通信 2020年03月06日08時43分

【ニューヨーク時事】国連開発計画（UNDP）は5日、75の国・地域の9割近い人が、政治や経済など4分野で女性になんらかの偏見を持っていたと指摘する報告書を公表した。UNDP当局者は声明で「真の平等の実現へ最も影響力のある分野でジェンダー格差がまだあるのはあまりにも明白」と指摘した。

75の国・地域の総人口は世界全体の約8割を占める。報告書は世界各国の学者が行っている「世界価値観調査」の7質問の回答を基に2010～14年の偏見の有無を4分野で調べた。

報告書によると、男性の約91%、女性の約86%が女性に対し一つ以上の偏見があった。「男性の方が女性より良い政治指導者になる」と考える人は約5割に上り、「男性の方が良い経営者になる」と考える人も4割を超えた。さらに、3割近い人が「男性によるパートナーへの暴力が正当化される」と答えた。

日本では約69%が女性に偏見を持っていた。05～09年の分析では、日本で偏見のある人は約72%で今回若干改善が見られた。分野別で05～09年と10～14年を比較すると、政治、経済分野は偏見を持つ人が増え、教育分野は減った。

自民・稲田幹事長代行らの議連が「選択的夫婦別姓」の議論開始

毎日新聞 2020年3月6日 17時56分（最終更新 3月6日 17時56分）



稲田朋美氏＝東京都千代田区で2019年8月15日午

前8時42分、滝川大貴撮影

自民党の議員連盟「女性議員飛躍の会」は6日、党本部で会合を開き、「選択的夫婦別姓」に関する議論を開始した。賛成、反対双方の有識者や当事者らから話を聞いた上で、議連の考え方をまとめる方針だ。

6日の会合では、有識者のほか、夫婦別姓のために「事実婚」を選択した当事者や子供らから意見を聞いた。議連共同代表の稲田朋美幹事長代行は会合後、記者団に「姓が違うから可哀そうだとか家族の一体感が損なわれることは全くないと分かった」と強

調。伝統的家族観を重視する保守層の反発が根強いことに関しては「自民党は反対できているが、若い議員はいろいろな意見を持っている。議論を活発化させたい」と語った。【竹内望】

自民女性議員連盟 夫婦別姓の議論開始

NHK2020年3月6日 17時37分



選択的夫婦別姓をめぐる自民党の女性議員グループは導入を求める市民団体から法整備を進めるよう要望を受け、今後、是非について議論していくことになりました。

自民党の有志の女性議員で作る議員連盟は6日、選択的夫婦別姓をめぐる初めて勉強会を開きました。

この中で、共同代表を務める稲田幹事長代行は「自民党は夫婦別姓に反対してきたが、多様な生き方があり、旧姓を使いたい女性もいる。女性の活躍を推進するため議論していきたい」と述べました。

そして、制度の導入を求める市民団体から「夫婦同姓を強制する法律があることで仕事上の不都合を被る人や事実婚を余儀なくされているカップルがいる」などとして、法整備を進めるよう要望を受けました。

これに対し、出席した議員の一部からは慎重な意見も出され、議員連盟では今後、制度導入に反対の立場の専門家などからも話を聞いて導入すべきかどうか議論を進めていくことにしています。

日本の女性議員率9.9% 世界は24.9%、25年で倍増

2020/3/6 20:38 (JST) 3/6 20:45 (JST) updated 共同通信社



米連邦議会で一般教書演説を行う

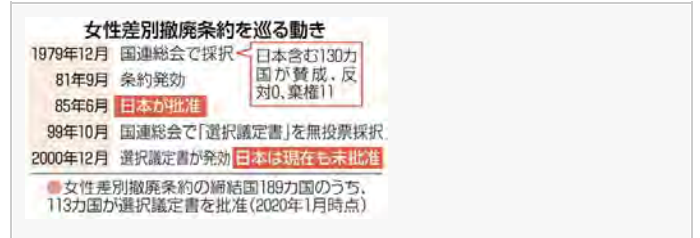
トランプ大統領に対し、女性参政権運動を象徴する白いスーツ姿でらみを利かす民主党の女性議員たち＝2019年2月、ワシントン（ロイター＝共同）

【ジュネーブ共同】列国議会同盟（IPU）は6日、世界各国議会で女性議員が占める割合についての報告書を発表、世界全体では24.9%と、1995年の11.3%から25年間で倍増したことが分かった。日本は9.9%（95年は2.7%）で7.2ポイント増となったが、増加ポイント数の順位は世界で119位。女性の議会進出が進んでいないことが改めて浮き彫りになった。

女性議員の比率が最も高いのは、アフリカのルワンダの61.3%で、95年比で57ポイント増となっているのも最大の上げ幅。キューバの53.2%、ボリビアの53.1%が続く。日本の比率の低さが突出している。

女性差別撤廃条約の議定書批准 「早期」文言削除一時検討

東京新聞 2020年3月8日 朝刊



政府が年内に策定する第五次男女共同参画基本計画から、女性差別撤廃条約の選択議定書の早期批准に言及した部分の削除を一時検討していたことが分かった。基本計画について諮問された専門家らによる調査会で、政府の消極姿勢を問題視する意見が出ていた。政府側は本紙の取材に「文言を残す方がいい、という見解に見直した」としている。

選択議定書の批准を巡っては、二〇一〇年策定の第三次男女共同参画基本計画で「早期締結について真剣に検討を進める」と明記。一五年策定の第四次計画にも引き継がれていた。

昨年十一月に内閣府が開いた第五次計画策定の専門調査会初会合で、委員の一人が、外務省の事前配布資料に「早期という文言を削除すべき」だとあることを指摘。「(批准は) 実現しない可能性が大きいと考えて(早期の文言を) 外そうと考えている」とすると大問題だ」と抗議した。

外務省の松田友紀子・女性参画推進室長は「早期締結に向け、と書くのは厳しい。それが外務省の現状認識だ」と説明した。同省は本紙の取材に、初会合後に方針転換したことを明らかにした。初会合の議事録は公開されたが、事前配布資料は非公開になっている。

女性差別撤廃条約は、あらゆる分野で女性が性に基づく差別を受けない権利と平等の権利を保障する。一九七九年に国連で採択され、日本は八五年に批准。条約の実効性を高めるための選択議定書は、九九年に採択されたが、日本は批准していない。

選択議定書は、条約で定めた権利を侵害された場合、国連に通報し、審議を求めることができる「個人通報制度」を定めている。外務省が「早期」の批准に消極姿勢を示したのは、これまでの国会審議で「司法権の独立」などを理由に、受け入れに難色を示した経緯があるためとみられる。

外務省の姿勢には、関係団体から「日本の男女格差は大きい。『早期』という言葉は絶対維持しなければならない」(女性差別撤廃条約実現アクションの亀永能布子(のぶこ)事務局長)と批判が出ている。(坂田奈央)

性暴力撲滅を訴えるフラワーデモ 12回目、延べ1万人が怒りの声

2020/3/8 20:24 (JST) 3/8 20:35 (JST) updated 共同通信社

花を手に、性暴力撲滅を訴える「フラワーデモ」が8日、38都道府県の47都市で実施された。当初は47都道府県で実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響を受け、一部地域ではインターネット動画中継や会員制交流サイト(SNS)上に投稿する形に変更した。デモは毎月開かれて1年近く続き、節目の12回目となる今回は国連の「国際女性デー」(3月8日)に合わせて開催。被害者を十分に守れない司法制度や、問題の深刻さに無理解な社会に対する怒りの声が上がった。



愛知県豊橋市での「フラワーデモ」

で掲げられたメッセージと花=8 日午後

デモは、昨年4月11日に東京、大阪で始まった。呼び掛け人によると、今年2月までに延べ1万人以上が参加した。

「集まって話すと力になる」フラワーデモ、1年で全国に

朝日新聞デジタル河原理子、宮谷由枝

2020年3月8日 23時26分



花を手にフラワーデモに参加する人

たち=2020年3月8日午後、東京都調布市、恵原弘太郎撮影

性暴力に抗議し、被害者の痛みを分かち合おうと花を手に集まる「フラワーデモ」が国際女性デーの8日、各地で開かれた。実の娘に対する性的虐待事件などで無罪判決が相次いだことに驚いた人たちが、昨年4月に東京駅前に集まったのが始まり。1年で全国に広がった。

デモはこれまで毎月11日に開催。1人でも、自分が暮らす地域でも、声をあげたいと願う人たちがSNSなどでつながった。今回、47都道府県で一斉デモをして「いったん終わり」の予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大で延期を余儀なくされる場所も出た。作家の北原みのりさん(49)ら呼びかけ人は「これから続きます」と表明した。



参加者はミモザなどの花を持って

デモに加わった=2020年3月8日午後、東京都調布市、恵原弘太郎撮影

東京・調布駅前では午後2時から、初めてのデモがあり、40人以上が集まった。参加した女性の一人は小学6年生のころ、泥酔したPTA会長に抱きすくめられて男性が怖くなった体験を語った。小雨の中、30分だけ参加者が静かに話し、終わるたびに拍手が起きた。呼びかけた國中咲枝さん(42)は「集まって話すと、すごく力になる。性暴力を許さない社会を一緒に作っていきましょう」と話した。

國中さんは大学でハラスメント相談員をしてきた。フラワーデモに参加したかったが、子どもが小さいので夜は難しかったという。「地元で昼間なら開催できる。調布にも、性暴力の被害に耳を傾けようとする人がいるということを示したい」と呼びかけた。

ここから続き

山形市では、県内初のフラワーデモに男女15人が集まった。同市中心部の文翔館前に立ち、「もう黙るのはいやだ」などと書かれたプラカードや国際女性デーにちなんだミモザなどの花を手に、性暴力に抗議する気持ちを静かに表した。



初開催となった山形市では、参加者が

「もう黙るのはいやだ」などと書かれたプラカードを掲げた=2020年3月8日午後2時32分、同市旅籠町3丁目の文翔館前、宮谷由枝撮影

地方では地域のつながりが強く、周囲に被害を打ち明けられない被害者も多いという。企画した片山枝美さん(46)は、性暴力の被害に遭った人たちを支援する民間団体で働く。「性被害は『言っただけでいい』ではなく、『やってはいけないこと』。山形が変わっていく最初の一歩になれば」と話した。

やはり初開催の秋田市では、街頭デモは中止して、寄せられたメッセージをツイッターで発信した。

東京駅前のデモは、インターネット中継による「オンラインデモ」に。最初に呼びかけた北原さんらが東京駅前から話した。「声をあげることはムダではない、声をあげることは怖くない。それはこの1年、多くの女性が感じてきたこと」と北原さん。「きょうは区切りだけど、終わりではない。私たちはいかに痛みを聴けなかったか、気づかされた。今度は社会が変わっていく番だ」

(河原理子、宮谷由枝)

新しい市民運動、日常の中に



大阪でのフラワーデモで、ミモザの花

を手に性被害について語る女性=2020年3月8日午後、大阪市北区、金居達朗撮影

「私たち、ここにいるよ」。そんな言葉が聞こえる気がした。フラワーデモ取材している時、いつも。

あの、昨年4月11日夜。闇が深くなるにつれて人の輪はふくれ、見たこともないほどの数になった。マイクを取る人は20人を超えた。「声をあげるのは初めて。黙っていることができてここに来た」「あまりに女性の人権を無視している社会。おかしいことはおかしいと言える自分になりたい」。背後で東京駅がキラキラ光った。被害体験を話す人たちがいた。まさか、路上で。歴史の変わり目にいま私はいるのではないかと……。そう思った。

デモは予想を超えて広がり、デモに参加したことのない人たちも街に出た。そこには、痛みを共有する温かさがあつた。

フラワーデモは、これまで見えにくかったものを可視化した、新しい市民運動だ。のべ1万人を超える人が参加した。たくさんの人が痛みを底に抱えて生きていたことがわかった。

デモは、刑法を変えるという目標もあるが、もっと深いところを揺さぶっている。根底の差別構造を、もう本当に変えたいと願

う闘いなのだから、フラワーデモは終わるはずもなく、日常の中に広がっていく。(河原理子)

岩手) 性暴力「あなたは悪くない」 盛岡でフラワーデモ

朝日新聞デジタル藤谷和広 2020 年 3 月 9 日 10 時 30 分



性暴力の根絶を訴えて街頭に立つフラワ

ーデモの参加者=2020 年 3 月 8 日、盛岡市



国際女性デーの 8 日、性暴力の根絶を訴えるフラワーデモが盛岡市内であった。希望者がマイクを握って自ら思いを語るのが通常だが、今回は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、スタッフが参加者や支援者から寄せられたメッセージを読み上げた。

10歳の時から8年間、兄から性的虐待を受けてきた女性はPTSD（心的外傷後ストレス障害）の症状に苦しんでいる。家族に告げたが被害を認めず、裁判にも訴えられないでいる。記憶が突然戻り、自分の子どもにあたってしまうようになることもある。「地方にいたので参加できないが、なかったことにはしたくない。この声を届けてほしい」と手紙で訴えた。

盛岡のフラワーデモは昨年7月に始まり、今回で8回目。活動を立ち上げた県内の大学院に通う女性（23）はこの日、参加できなかったが、同じような体験をした人に「あなたは悪くないと伝えたい」とメッセージを寄せた。（藤谷和広）

山形) 性暴力「もう黙るのいやだ」 フラワーデモ初開催

朝日新聞デジタル宮谷由枝 2020 年 3 月 9 日 10 時 30 分



集まった人々が「#Me Too」などと書

かれたプラカードや花を手に、性暴力に抗議した=2020 年 3 月 8 日午後 2 時 26 分、山形市の文翔館前、宮谷由枝撮影

「国際女性デー」の 8 日、県内でも初めて「フラワーデモ」が行われた。デモは昨年 4 月、性暴力をめぐる無罪判決が全国で相次いだことに抗議の意思を示すために東京で始まったもので、毎月 11 日の開催ごとに全国に広がってきた。

山形市の文翔館前。午後 2 時から開催されたデモには男女 15 人が集まり、「もう黙るのはいやだ。黙ることではなかったことにされるのはもういやだ」「#Me Too」などと書かれたプラカードや連帯を示す花を手に約 30 分間、静かに抗議の意思を示した。

主催したのは山形市の片山枝美さん（46）。普段は性暴力の被害者を支える民間団体で支援員として働く。昨年 11 月、全国でフラワーデモを開催しようという動きがあることを知り「山形にも性暴力の被害はあるんだと知ってもらいたい」と開催を決めた。ここから続き

東京で始まったフラワーデモでは、次から次に女性たちがマイクをとって自分の被害を告白している。

これまで「タブー」とされてきた性被害が、見ず知らずの人が集まる場で、どんどん明らかになっていく様子に片山さんは、「ここでなら、自分の話を受け入れてくれる。そんな安心感があったから声をあげられたんじゃないでしょうか」と話す。

だが、デモから一歩離れれば、性暴力の被害者へは根強い偏見が待っている。被害者であるにもかかわらず周囲からは「なぜ 1 人で夜道を歩いたの」「そんな格好をしているからだ」と責められ、裁判でも被告側の弁護士に「落ち度」を指摘されて二次被害に遭う被害者も少なくないという。

片山さんは、「被害者にとっては（被害に）終わりはないけれど、少しでも前向きに生きていけるよう周りが支えることはできる。被害者が安心して声をあげられるよう、社会全体の認識をかねていかなければ」と強調。この日のデモが、山形が変わっていく最初の一歩になればと願う。

性暴力被害に関する相談などはツイッターのアカウント「フラワーデモ 山形」(@FD_YAMAGATA)で受け付けている。（宮谷由枝）

群馬) フラワーデモは中止に 感染拡大、市民活動に影響

朝日新聞デジタル中村瞬 2020 年 3 月 8 日 11 時 00 分

新型コロナウイルスの感染拡大は、群馬県内の市民団体の活動にも影を落としている。

性暴力問題と性犯罪に対する司法判断に抗議する「フラワーデモ」は 8 日に高崎駅前前で予定していた活動を中止した。

フラワーデモは昨年 4 月に東京で始まり、群馬では 9 月に初めて行われた。11 月以降、毎月 11 日に高崎駅周辺で開催しており、3 月は 8 日の「国際女性デー」に合わせて開催する予定だった。

代わりに群馬の発起人の田嶋み…

残り：320 文字／全文：505 文字

富山) 性暴力に抗議「続けていく」 富山でフラワーデモ

朝日新聞デジタル竹田和博 2020 年 3 月 9 日 10 時 00 分



花やプラ

カードを手にする参加者ら=2020 年 3 月 8 日、富山市新富町 1 丁目、竹田和博撮影

「国際女性デー」の 8 日、富山駅前で性暴力に抗議する「フラワーデモ」があった。花や「性暴力を許さない」「性犯罪を裁く刑法の見直しを求めます」などと書かれたプラカードを手にした女性 10 人が約 30 分間立ち、静かに抗議の意思を示した。

フラワーデモは昨年 4 月に東京で始まって各地に広がり、毎月 11 日に行われてきた。今月は国際女性デーに合わせ、8 日に開いた。

県内では滑川市出身の大学生、吉岡星さん（23）の呼びかけで昨年 11 月に始まった。今回初めて参加した富山市の 20 代の大学生の女性は「立つことで見た人の気持ちに触れるものはあるの

かなと思った。自分に何ができるかを考える機会にもなった」という。

同市の岸順子さん(60)は、中高生ぐらいの年代の人が目を向けてきたことに「若い子が『何やってんのかな』って意識してくれたら予防にもなる」と話す。全国規模のフラワーデモは8日が最終回だが、岸さんは「ここで終わったらアカン。何らかの形で続けていきたい」と話した。(竹田和博)

広島) 性暴力「あなたの側にいる」 広島でフラワーデモ

朝日新聞デジタル東谷晃平 2020年3月9日 9時00分



花やプラカードを手にフラワー

デモに参加する参加者たち=広島市中区



国際女性デーの8日、性暴力を許さない姿勢を示す「フラワーデモ」が広島市であった。県内の男女13人が「あなたのせいじゃない あなたの側には私がいる」などと書かれたプラカードや、ミモザやツバキの花を手に、観光客が行き交う原爆ドーム前に立った。

フラワーデモは、性暴力事件の無罪判決が相次いだことを受け、昨年4月に東京で始まった。この日、全国一斉のデモに合わせ、広島市でも開かれた。

開催を呼びかけた女性(48)は、性的虐待被害者の支援に取り組む。「おかしいことをおかしいと声を上げられる世の中にしたい」と話す。韓国出身のキム・ソンファさん(25)は小学生の時に父親から性暴力を受けたという。「被害者を一人にさせない。私たちも一緒にいるとデモで呼びかけたい」(東谷晃平)

山口) 海峡に響く「性暴力NO」 下関でもフラワーデモ

朝日新聞デジタル山田菜の花 2020年3月9日 9時30分



性暴

力をなくそうと訴える「フラワーデモ」で、花束や「WithYou」のパネルを手にする参加者ら=2020年3月8日午後1時24分、山口県下関市のJR下関駅前、山田菜の花撮影

「国際女性デー」の8日、性暴力をなくそうと訴える「フラワ

ーデモ」が山口県下関市のJR下関駅前であった。全国での一斉開催に連動したもので、北九州市でも初めて行われ、関門海峡を挟んで「性暴力NO」を示した。

フラワーデモは昨年4月11日、性犯罪で相次いだ無罪判決に抗議しようと東京で始まった。シュプレヒコールや行進はなく、参加者は花束を手にしたたり、花柄の服をまとったりして被害者に寄り添う気持ちを表す。共感の輪が広がり、各地で毎月11日に催されるようになった。

下関では昨年6月に続き2度目。新型コロナウイルスの影響で人通りがまばらな中、マスクなどで感染対策をした10人ほどが「#WithYou(あなたと共に)」などと書かれたパネルを手に1時間ほど立った。

市内に住む40代女性は「ジェ...

残り: 315 文字/全文: 644 文字

福岡) 県内でも「性暴力許さぬ」 全国一斉フラワーデモ

朝日新聞デジタル山田菜の花 伊藤繭莉 2020年3月9日 9時00分



プラカードを掲げるフラワーデモの参加者たち=2020年3月8日午後4時10分、JR小倉駅前、金子淳撮影



性暴力や性差別に抗議する全国一斉の「フラワーデモ」があった8日、県内でも北九州市小倉北区のJR小倉駅前に市民が集まり、「すべての性暴力を許さない」「性暴力無罪判決に抗議」などと書いたプラカードを掲げ、抗議への共感の輪を広げた。

全国の性暴力をめぐる裁判で、昨年は無罪判決が相次いだ。福岡地裁久留米支部でも3月に、酒に酔って眠り込み、抵抗できない状態の女性に性交したとして準強姦(ごうかん)の罪(現・準強制性交罪)に問われた被告に無罪が言い渡された。準強姦(ごうかん)罪の成立に必要な被告の故意がなかったとされたためだが、2月5日に福岡高裁であった控訴審で一転、被告の故意が認められ、有罪に。被告は最高裁に上告している。

久留米支部の判決を受け、昨年5月から有志が福岡でデモを始めた。呼び掛け人の一人、臨床心理士の黒瀬まり子さん(43)は小倉のほか、山口県下関市であったデモにも参加した。同市が地元選挙区の安倍晋三首相が「女性活躍」を掲げる一方、官僚のセクハラ発言やそれを擁護する衆院福岡8区選出の麻生太郎財務相の発言もあった。黒瀬さんは「かき消されている声を二つの地で示せたのはよかった。これからも続けたい」と話した。

北九州市内に住む大学3年の女...

残り: 1240 文字/全文: 1752 文字

長崎)「性暴力を許さない」 フラワーデモに50人参加



20 代で受けた性暴力について語る女性 (右)。「いま声を上げられない人に、私の声が届けば」=2020 年 3 月 8 日午後 0 時 45 分、長崎市浜町、弓長理佳撮影



性暴力や性差別をなくすよう訴える「フラワーデモ」が 8 日、長崎市でも行われた。国際女性デーのこの日は全国各地でデモがあり、これに連携して「性暴力を許さない」というメッセージを発信した。

長崎市では、報道機関の女性記者が市の男性部長（故人）から「性暴力を振るわれた」との訴訟を起こしたのをきっかけに、昨年 11 月に初めてデモを開催。今回は、過去に長崎で性暴力を受けたという別の女性が被害を語り、参加者約 50 人がその痛みや訴えに思いを寄せた。

女性は 20 代だった 1993 年、長崎の報道機関で働き、取材先で飲み物に睡眠導入剤を混ぜられ、意に反する性的行為をされたと言った。取材相手は被害状況を写真に撮り、「もみ消せるから犯罪にならない」。職場の上司からも「お前に隙があったのでは」と二次加害を受け、心身を病みながらも、自分が悪かったと諦めていたという。

昨年 4 月に東京で始まったフラ...

残り：805 文字／全文：1179 文字

<女性に力を>性暴力 もう黙らない 国際女性デー 全国でフラワーデモ

東京新聞 2020 年 3 月 9 日 朝刊

花を手に性暴力撲滅を求め声を上げる「フラワーデモ」が、国際女性デーの八日、三十八都道府県で行われた。昨年四月から月一回開かれてきたデモは、この日で一年となる十二回目。新型コロナウイルスの影響で街頭の開催を断念した地域もあったが、インターネット中継や会員制交流サイト（SNS）などさまざまな手段を取り、深刻な被害の実態や、被害者を守らない刑法を改正する必要性を訴えた。（出田阿生、浅野有紀、竹谷直子、佐々木香理）

■調布

東京都調布市では、調布駅前広場で初めて開催された。「調布にも声を上げる人、耳を傾ける人がいることを示したい」と、同

市の國中咲枝さん（42）が友人らと企画。新型コロナウイルスで断念も考えたが、午後二時から三十分間限定で開くと、雨にもかかわらず約四十人が花を手に集まった。

「#With You」など書いた手作りボードを掲げるサイレントデモにする予定で、マイクは用意していなかった。しかし「せっかくだから」と促すと、参加者が被害を打ち明け始めた。

六～十五歳ごろまで兄から性暴力を受けた女性。小学生のころ近所の男性に抱きすくめられた女性。時折声を詰まらせ「被害者の声を受け止める社会が続いてほしい」などと訴えた。

國中さんは十年間、大学でソーシャルワーカーとして学生からセクハラ相談に乗った経験がある。「加害者への処分が公表されると、わっと相談が増えた。被害者の声を聞いて解決につなぐ仕組みが大事。これからも寄り添い、声を聞きたい」と語った。

性暴力被害者の訴えを聞き、
涙ぐむ國中咲枝さん（中央）
＝東京都調布市で



■東京駅前

東京駅前では、最初にフラワーデモを呼びかけた作家の北原みのりさんや関東近郊のデモ主催者らが集まり、ネット中継した。中継は約六千人が視聴。北原さんは「今度は社会の側が性暴力被害者の声を聞き取って、変化する番だ」と訴えた。

茨城県つくば市で先月フラワーデモを始めた佐々木愛美（まなみ）さん（25）は「父に性虐待を受けて育った。自分一人でも街頭に立つと決心して呼びかけたら、十人以上集まってくれた」。

横浜市のデモ主催者の森澤法子さん（48）は「被害者の落ち度を責める世間も、加害者に優しい刑法も変えたい」と訴えた。

昨年デモに参加し、がんて死去した女性がのこしたメッセージも代読された。

女性は二十代で性被害に遭い、母と姉に打ち明けたが「黙っている」と口止めされた。実は、女性の母も、夫からの暴力を訴えた時、祖母に「我慢しろ」と言われていた。性被害を黙って耐える負の連鎖。「今の社会に祖母が生きていたら、我慢せんでよか、と言ってくれると思う」と読み上げられると、参加者からおえつが漏れた。

「フラワーデモ」で性暴力撲滅
を訴える人たち＝東京都千代
田区で



■さいたま

さいたま市の J R 浦和駅前では、DV 被害者らを支援する野田

静枝さん（72）ら十五人が、足元に並べたろうそくの明かりの中で「性暴力を許さない」などのプラカードを掲げ、静かに立ち続けた。ライブ配信サイトで中継され、「想（おも）いはつながっています」と共感のコメントが届いた。

シングルマザーの野田さんは、三十代半ばから広告代理店で勤務。接待の席で顧客の男性がスカートの中に手を入れても、苦笑いいでいた。男性上司に太ももを触られた時も周囲は「大人になれよ」と繰り返した。自分もあらがって仕事を失いたくなかった。

だが、昨年三月、女性の地位向上を訴えるパレードで若い女性が「波風を立てないと社会は変わらない」と話す姿を見て目が覚めた。「こんなに被害があるのは私たちの世代が我慢してしまった結果。ようやく声を上げられる。一過性で終わらせたくない」

■名古屋

名古屋市の久屋大通公園でも、被害者が体験を語った。

六歳から十年間、父親の被害に遭った女性（29）は「部屋に入って来ないように入り口に家具を置くのが精いっぱいだった。加害者が誰でも抵抗は容易ではない」と振り返り、同意のない性行為の厳罰化を求めた。

知り合いから被害を受けた女子生徒（13）は「誰かの勇気になれるのではと思って立った。話さなくてもいいけど、話したら一緒に考えてくれる人は必ずいる」と訴え、約百三十人の参加者から「そうだ」と共感する声や拍手が上がった。

メッセージが書かれた紙の前で、プラカードや花を持ち性暴力に抗議する参加者たち＝名古屋・栄の久屋大通公園で



◆世界各地でも更新や集会

【クアラルンプール＝共同】八日、世界の複数の都市で女性の権利向上などを求める行進や集会が開かれた。マレーシアのメディアによると、首都クアラルンプールで約三百人の女性が行進し「自由が欲しい、平等が欲しい」「児童婚を廃止しろ」などと社会の変革を求めた。

一方、新型コロナウイルス感染の拡大を受け、世界各地で予定されていた多くのイベントが中止になったとみられる。

マレーシアの女性権利推進団体の代表者は「女性は男性に従うものだという狭い価値観から私たちはいまだに逃れられない」と述べ、女性差別を犯罪とする法律が必要だと指摘した。参加者はインターネット上での誹謗（ひぼう）中傷を恐れ、いずれも名前を明らかにせず発言した。

バングラデシュの首都ダッカでも行進があり、多くの女性が「性差別に基づく暴力に立ち上がれ」などとしたプラカードを掲げ声を上げた。

マレーシア・クアラルンプール

で、女性の権利向上を求め行進する女性ら＝ロイター・共同（いずれも8日）



しんぶん赤旗 2020年3月9日（月）

2020国際女性デー メキシコ 暴力抗議 初の全国ストへ怒る女性 賛同拡大

メキシコで9日、女性への暴力・殺害事件に抗議し、抜本的な対策強化を求める同国史上初の全国女性ストが行われます。女性団体の呼び掛けに対して瞬く間に賛同が広がり、官公庁や財界団体も協力や連帯を表明。「空前の反響」（地元メディア）を呼んでいます。

官公庁・財界が次々連帯

現地からの報道によると、首都メキシコ市では最近、25歳の女性が夫の暴力で殺害され、7歳の少女が遺体で発見されるなど、女性を標的にした殺人事件が連続的に発生。女性たちの怒りの行動が新たな盛り上がりを見せています。こうした中、2月22日、ベラクルス州の女性団体「海の魔法使い」がSNSで「私たち女性がいない日」と銘打った女性ストを呼び掛けました。

同団体は、職場にも、学校・大学にも行かない、買い物にもいかない、など具体的な行動を示し、国中の街頭から女性がなくなる状況を生み出そう、女性が安全な環境づくりを要求しようと訴えています。8日の国際女性デーにちなむものですが、同日が日曜日のため、より影響が大きい月曜日の9日に設定されました。

現地紙フィナンシエロ電子版6日付に発表された世論調査によると、67%がスト呼びかけを支持すると回答。57%の女性が「参加する」と述べています。

メキシコ政府の閣僚らも次々支持を表明。治安問題を担当するオルガ・サンチェス内相は、仕事柄ストへの参加はできないが、今回の抗議行動を「象徴するものを身に付けて出勤する」と語り、話題となっています。

国連メキシコ事務所は6日、「全ての女性・少女が暴力なしに生きる権利と機会均等を求めるさまざまなたたかいが重要であると確信している」と述べ、ストへの支持を明らかにしました。

財界団体COPARMEXも賛同し、加盟各社に対して連帯行動を要請する声明を発表。その中で、ストによる損失は首都メキシコ市だけでも約60億ペソ（約314億円）に達するが、「その損失は、非難される痛ましい問題（女性の殺害）を可視化する必要性に比べれば重大ではない」と指摘しています。

小売り大手のウォルマート、自動車メーカーのフォルクスワーゲンも賛同し、9日は男性だけのシフトで乗り切るとしています。

しんぶん赤旗 2020年3月9日（月）

2020国際女性デー ジェンダー平等社会を 連帯の声さら

に フラワーデモ1年

いのち・くらし最優先に、平和とジェンダー平等を求めて世界で行動する国際女性デーの8日、性暴力に抗議し、社会を変えるために声をあげ続けているフラワーデモが各地で行われました。市民団体や日本共産党は同日、「一緒に声をあげよう」と訴える街頭宣伝を行いました。



(写真) 性暴力をなくそう

とフラワーデモに参加した人たち。カメラに向かって思いを話した「オンラインデモ」＝8日、東京都千代田区

フラワーデモのきっかけとなった、相次いだ性暴力事件の無罪判決から1年。今回でデモを「一区切り」にするとしていましたが、「何かあればすぐに集まり声をあげ、そして粘り強く連帯していく声をさらに大きくしていくため」これからも続けていくとホームページ上で表明しました。

東京駅前での抗議はオンラインデモで開催し、参加者は募らず、主催メンバーを中心に実施。デモの様子をインターネット上で番組配信ができる「ニコニコ動画」で生中継しました。

呼びかけ人のひとりで作家の北原みのりさんは、参加者がデモで自身の性被害を語り、ひとりでも行動する人が各地で出てくることは予想していなかったとスピーチ。「私たちに必要だったのは、『With You』の気持ちがある場所だったと思います。今度は社会が変わる番です」とのべ、この日を新たな行動のきっかけにしたいと話しました。

性暴力被害の当事者団体「Spring」代表理事の山本潤さんは、各地のデモでは「性暴力が無罪になる社会を変えたい」との声にあふれていたと紹介。「まだ多くの被害者が苦しんでいます。私たちは、刑法の改正を求めてこれからも行動していきます」と訴えました。

しんぶん赤旗 2020年3月9日(月)

2020国際女性デー 差別是正を求める 共産党が宣伝



(写真) 国際女性デーに、ジェンダー平等

の社会へと訴える(左から)山添参院議員、田村副委員長、吉良参院議員、斉藤都議＝8日、東京都千代田区

日本共産党は8日、東京・有楽町で、同日の「国際女性デー」を祝う街頭宣伝を行いました。ジェンダー平等の希望ある社会を求め、田村智子副委員長、吉良よし子、山添拓の各参院議員と斉藤まりこ都議が「国際女性デー」を象徴するミモザの花束を掲げ

演説しました。

田村氏は、フラワーデモや「#MeToo (ミートゥー)」運動など性暴力やハラスメントを許さない運動の広がりが「日本社会を動かし始めている」と女性たちにエールを送り、「経済と政治の分野での女性の地位向上」へ具体的な政策が求められていると強調。男女賃金差別の是正、「#KuToo (クートゥー)」運動が訴えた「女性だけに禁止や強制をする社会の見直し」など政治を動かす決意を述べました。

吉良氏は世界各国の男女平等の度合いをランキングした「ジェンダーギャップ指数」で、日本が121位と過去最低となったことをあげ、「まだまだ日本には根深い女性差別がある」と批判。女性の医師が少ない背景に医大の入試差別があると指摘し「徹底的にこの差別是正を求めていく」と訴えました。

山添氏は、性暴力被害者の泣き寝入りの原因となる刑法の暴行脅迫・抗拒不能の要件撤廃が必要だとし、「女性の自由と平等を守る法の見直し」を求めました。斉藤氏は都議会で就活セクハラを取り上げ質問したことなどに触れ「立場の弱い学生や求職者が自由に働ける労働現場をつくる」と訴えました。

小雨が降る中、通行する人が立ち止まって演説に聞き入り、スマホで写真を撮るなど注目を集めました。

声をつないで 長崎でもフラワーデモ 元民放記者の女性、黄色い花を手に被害吐露 国際女性デー

毎日新聞 2020年3月8日 21時26分(最終更新 3月8日 21時27分)



フラワーデモで性被害への理解を訴

える元記者の女性＝長崎市で 2020年3月8日午後0時51分、松村真友撮影

国連が定める「国際女性デー」の8日、花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモが長崎市、北九州市など各地で開かれた。全都道府県の一斉開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて開催を見送った地域もあった。

東京都に暮らす元民放記者の50代女性は、25年ぶりに訪れた長崎で、集まった約50人の前で1輪の黄色いガーベラを手に思いを吐露した。「私が声を上げなかったばかりに、後輩の女性記者たちも被害を受けたのでは。責任を感じて参加を決意しました」

入社2年目で警察担当だった1993年、取材相手の男性から性暴力に遭った。取材のため飲食中に意識を失い、女性が目を覚ますと、男性は飲み物に睡眠導入剤を入れたと明かし、被害写真を見せて脅した。当時の上司は「これを踏み台に記者として成長しろ」と守ってくれず、社外で心ないうわさも流され、2次被害に苦しんだ。心身の負担から休職して関西の実家に帰り、95年3月退職した。

子供2人を育てながら発達障害児や不登校児の支援活動に打ち込んだ。2019年、教育現場のセクハラ根絶を訴えようと東京

のフラワーデモに参加。女性たちの告白を聞き「自分に非があった」と納得させてきた思いが間違いだと気づいた。同年秋、自らマイクを握り体験を語り始めた頃、取材相手の長崎市幹部から07年に性暴力被害に遭ったと訴えている女性記者がいることなどを知り、長崎行きを決意した。

8日のデモ後、女性は取材に「語ることが誰かを支えることになる」と気づき強くなった。今は語れなくても生きて」と性被害に苦しむ女性に呼びかけた。

一方、北九州市では約15人がJR小倉駅前で「#WithYou」などと書かれたメッセージを黙って掲げる「サイレントスタンディング」を実施した。

約50人が集った東京駅前では生中継によるオンラインデモを初開催し、6000人以上が視聴した。この日で全国規模の定期開催は区切りとするが、冒頭、呼びかけ人で作家の北原みのりさんは「性暴力は私たちの日常で起きている。今日は区切りだけれど終わりではない。今度は社会が変わる番だ」と力を込めた。ツイッター上のデモを企画した地域でも発信が相次いだ。

デモは19年3月に福岡県などで相次いで4件の性暴力事件に無罪判決が言い渡されたことに抗議するため、翌4月に始まった。【松村真友、安部志帆子、椋田佳代】

声をつないで 「性被害の苦しみ、長く続く」名古屋フラワーデモで被害者ら訴え 国際女性デー

毎日新聞 2020年3月8日 19時54分(最終更新 3月8日 21時49分)



手に花やメッセージボードを持ち被害

者のスピーチを聞くフラワーデモの参加者＝名古屋市中区で2020年3月8日午後5時14分、兵藤公治撮影

国際女性デーの8日、花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモが全国各地で開かれた。名古屋市中区の久屋大通公園では、約130人が「性暴力を許さない」などと書かれたメッセージボードや花を手に自身の体験などを訴えた。

名古屋市のデモは当初1時間半を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため30分に短縮して行われた。6歳から10年間、父親から被害を受けたという女性(29)は「性被害の苦しみは被害を受けた後も長く続く。生きることの苦痛と不安を感じてきた」とスピーチ。デモのきっかけになった2019年3月に名古屋地裁岡崎支部で無罪判決が言い渡された性暴力事件にも触れ、「法治国家のこの国で罪が認められず安心して生きられない。控訴審では実態に見合った判決を下して」と訴えた。

【川瀬慎一郎】

声をつないで 「全ての性への暴力を許さぬ社会に」兵庫・明石でフラワーデモ 国際女性デー

毎日新聞 2020年3月8日 18時07分(最終更新 3月8日 18時27分)



花とメッセージボードを手に、性暴

力に抗議するフラワーデモの参加者ら＝兵庫県明石市のJR明石駅前で2020年3月8日午後3時2分、反橋希美撮影

国際女性デーの8日、花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモが兵庫県明石市のJR明石駅前で開かれた。約10人が参加し、「#MeToo」などと書かれたメッセージボードを黙って掲げる「サイレントスタンディング」で性暴力のない社会の実現を訴えた。

フラワーデモは2019年4月に始まり、同県内では6月から神戸市、7月から明石市でスタート。2020年3月8日に全都道府県で開催される計画だったが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期する団体が相次いだ。

明石では感染防止のため、参加者はマスクをつけて1メートルほどの間隔を空けた。発起人で性的少数者(LGBTなど)の支援団体を主宰する高橋朗(あき)さん(59)は「LGBTは性暴力に遭っても、カミングアウトのハードルがあり声を上げにくい。全ての性に対する暴力を許さない社会にしたい」と話した。デモに初めて参加した同県加古川市の大学生、澤田さくら子さん(19)は「女性のメイクや服装が派手だとセクハラや性暴力が容認される空気を変えたい」と訴えた。

神戸のデモは延期された。次回開催はツイッター(@Flowerdemo_Kobe)で告知する。【反橋希美】

声をつないで 今苦しみ誰か救えるかも… フラワーデモ、性被害語る女性 8日、国際女性デー

毎日新聞 2020年3月7日 10時18分(最終更新 3月7日 10時20分)



山下公園で性暴力に抗議するフラワ

ーデモに立った森沢さん＝横浜市中区で2020年2月11日午後2時9分、内藤絵美撮影

花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモは、昨年4月から各地で毎月11日に開催されてきた。初めて人前で自らの性被害を語る人も少なくない。重い記憶を言葉にすることで、生きる力を得た人もいる。

白いチューリップを握りしめる手が震えた。「家は地獄だった」。2月11日、暖かな日差しが降り注ぐ横浜・山下公園。デモ主催者の森沢法子さん(48)は、集まった数十人の参加者に向かって自身の被害を語り始めた。

中学2年の時、家族が寝ている隣で実父にレイプされた。体は硬直し、恐怖で声も出せなかった。翌朝、下着に付いていた血の色は忘れられない。「誰かに話したら一家心中だ」と脅され、17歳で家を出るまで耐え続けた。

30 年以上、忌まわしい記憶に苦しみ、死にたいという衝動と闘いながら生きてきた。しかし昨年 3 月、各地で性暴力事件の無罪判決が相次ぎ、打ちのめされた。被害者と自分が重なった。

自分に何ができるのか。模索する中でフラワーデモを知り、8 月の東京駅前に初めて足を運んだ。最初は参加者の輪に入れなかったが、スピーチに勇気付けられ、気付くとマイクを握っていた。「私は性被害者です」。膝は震え、顔は涙でぐちゃぐちゃだった。



フラワーデモの会場に置かれた立て

看板＝横浜市中区で 2020 年 2 月 11 日午後 1 時 2 分、内藤絵美撮影

その後しばらく被害のフラッシュバックに苦しんだが、気付くと「死にたい」という気持ちは消えていた。14 歳の頃に押し込めた「助けてほしい」という願いを、デモで言葉にできたからだと思った。

不慣れな SNS を使って参加者を募り 12 月、横浜市中で初めてデモを開催した。「けがをした傷は時間がたてば癒えるが、性暴力は苦しみが増す」と訴える。自分が何をされたか徐々に理解して絶望する。痛みは消えない。

被害を語ることで苦しみも呼び起こされるが、デモを通して、今苦しんでいる誰かを救えるかもしれない。2 月には、涙をこぼし声を絞り出した。「子どもたちを守れるのは、大人の私たちしかいない。どうか、一緒に声を上げてください」【国本愛】
新型コロナでメッセージに

フラワーデモは国際女性デーの 8 日、全都道府県で一斉開催が予定されていた。しかし新型コロナウイルスの感染拡大を受けて見送る地域が相次ぎ、インターネットでのメッセージ発信などに変更している。

声をつないで 日本はなぜ男女格差を縮められないのか ジェンダーギャップ、過去最低 121 位

毎日新聞 2020 年 3 月 7 日 08 時 59 分(最終更新 3 月 7 日 20 時 01 分) 塩田彩中川聡子



不正入試問題を受けて開かれた東京

医科大学の記者会見＝東京都内のホテルで 2018 年 8 月 7 日午後 5 時 28 分、長谷川直亮撮影

3 月 8 日は国連が定めた国際女性デー。スイスのシンクタンク、世界経済フォーラムが 2019 年に発表したジェンダー・ギャップ(男女格差)指数で、日本は 153 カ国中 121 位と過去最低に沈んだ。政府は 20 年までにリーダー層の女性割合を 3 割にする目標を定め、安倍晋三政権も「女性活躍」を成長戦略の柱として掲げてきたが、20 年を迎えた今、実態はほど遠い。なぜ、日本社会は男女格差を縮めることができないのか。【中川聡子、塩田彩/統合

デジタル取材センター】

「ああ、ばれちゃったか」。18 年 8 月、東京医科大学による女性や浪人生の入試差別が報道されたころ、医大予備校に通っていた三浦さくらさん(仮名)は講師の言葉に耳を疑った。

三浦さんは社会人経験を経て医師を目指した。18 年春に東京医大、順天堂大、昭和大を含む 5 校を受けたが、不合格に。諦め切れず、毎日 12 時間以上の勉強を続ける中、東京医大が女性や浪人生の点数を低く調整していたことが明らかになった。

だが、予備校講師や受験生たちは「医学部で女性が不利なのは常識」と驚きもしなかった。三浦さんも「そうなのか」と感じたが、翌日、自習室で勉強中に東京医大前で行われた市民の抗議集会をニュースで知った。「怒ってくれる人がいる。やはりこれは差別だ」。声を殺して泣いた。

のちに三浦さんは東京医大など 3 校に合格していたことが判明した。今、3 校とは別の医学部に通い、3 校に損害賠償を求めて訴訟中だ。

しかし、医学部の「常識」の壁は厚い。東京医大は訴訟で、付属病院の医師確保は卒業生に頼っているとした上で「医師は長時間労働。(付属)病院の運営の観点から(女性の点数調整は)合理性を欠くとはいえない」と反論し、請求棄却を求めている。他 2 校も同様だ。三浦さんは「大学は差別を正当化している」と憤る。

「女性医師自身が『女性の出産や育児をするから(女性の入学抑制は)仕方がない』と思いつままされている」と指摘するのは、富山県議で産婦人科医の種部恭子さんだ。17 年にすでに入試差別の可能性を指摘するリポートを発表し、女性医師の少なさに危機感を抱いてきた。「差別を差別と認識すらできていない日本の現状を象徴する問題。長時間勤務が評価される働き方を変えなければ、男女格差は広がるばかりです」

「活用されていない資源の最たるものが女性の力だ。20 年までに指導的地位にいる人の 3 割を女性にする」。安倍首相は 14 年 1 月、スイスで開かれた世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)で高らかに演説した。

だが、15 年 12 月の第 4 次男女共同参画基本計画で、政府は 30%目標を事実上断念し、分野ごとに大幅下方修正した。現在、同フォーラムの男女格差指数で日本は主要 7 カ国(G7)中、圧倒的最下位。議員・管理職の女性割合が低く、男女賃金格差が大きいことが響いている。

安倍政権の旗振りで 15 年に制定された女性活躍推進法は、大企業に女性管理職登用の計画策定を義務づけたが、未達成でも罰則はない。この結果、厚生労働省によると、民間の女性の課長相当職は 18 年で 11・2%、部長相当職は 6・5%にとどまる。18 年の 25～44 歳の女性就業率は 76・5%と 14 年から 5・7 ポイント上昇したが、過半数は非正規雇用。女性のフルタイム労働者の月給は男性の 7 割程度しかなく、男女格差は経済協力開発機構(OECD)加盟の 36 カ国中、3 番目に大きい。

女性の職業選択の幅を広げ、昇進を後押しするには、女性に家事、育児の負担が偏っている現状を変える必要があるが、男性の働き方改革も進まない。内閣府によると、6 歳未満の子がいる夫婦の 1 日当たりの家事、育児時間は女性の 7 時間 34 分に対し、男性は 1 時間 23 分だ。

政治分野の女性も少ない。国際組織の列国議会同盟は6日、世界全体の女性議員割合が24・9%と1995年の11・3%から倍増したと…

この記事は有料記事です。

残り 866 文字 (全文 2462 文字)

声をつないで 国際女性デー2020 性暴力許さない フラワーデモ わずか1年、全国に咲く

毎日新聞 2020年3月7日 東京朝刊



東京駅前のフラワーデモに集まった

人々＝東京都千代田区で2020年2月、吉田航太撮影

性暴力に抗議するため、花を手に集まるフラワーデモは、2019年4月から毎月11日に開かれてきた。東京を皮切りに全国へ広がり、今月8日の国際女性デーには、初めて全都道府県で開催される計画だった。新型コロナウイルスの感染拡大で実現はかなわなかったが、参加者らは自身の体験を語り、秘されがちな性被害を現実のものとして伝えてきた。デモはなぜ、どのように広がったのか。【坂根真理、塩月由香、井川加菜美、反橋希美】

始まりは19年4月4日、一つのツイッターアカウントの呼びかけだった。「花を持って集まりましょう」

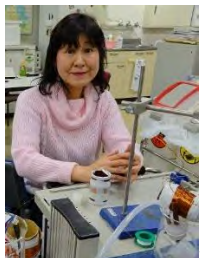
その前月、福岡、愛知両県などで4件の性暴力事件に無罪判決が出た。娘への性的暴行で罪に問われた父親が無罪となった事件もあり、インターネット上で「なぜなのか」という声が渦巻いていた。

この記事は有料記事です。

残り 2389 文字 (全文 2731 文字)

声をつないで 旧姓使用求め、「象牙の塔」で奮闘 選択的夫婦別姓への思いは？ 横国大工学系初的女性教授・一柳優子さん

毎日新聞 2020年3月6日 13時00分(最終更新 3月6日 21時08分)



一柳優子・横浜国大教授＝横浜市保土ケ谷区

の同大で2020年3月2日午後6時半ごろ、斎藤有香撮影

工学系の研究者として2019年度、横浜国立大学で女性として初めて教授になった一柳優子さんはこれまで、夫婦別姓の実現の活動を通じて、女性の不利益を改めようと国などに訴えてきた。研究費の申請で旧姓が使えなかったのがきっかけだ。一柳さんらの訴えが、現在の旧姓使用の拡大や公文書での旧姓使用につながっていった。これまでの活動を振り返ってもらいながら、選択的夫婦別姓への思いについて話を聞いた。【斎藤有香/科学環境部】

——夫婦別姓の必要性を意識したのはいつですか。

◆横浜国大の助手として勤めていた00年の春です。科学研究費補助金(科研費)という国から支給される研究費の申請手続きで、旧姓で申請したところ、事務方から「戸籍名で提出して」と言われました。

この記事は有料記事です。

残り 4414 文字 (全文 4737 文字)

声をつないで 国際女性デー2020 日本政界、男性に「げた」 東大准教授・前田健太郎さん

毎日新聞 2020年3月6日 東京朝刊



インタビューに応じる前田健太郎・東大准

教授

日本の政界に女性が極端に少ないという現象を、政治学はほとんど扱ってきませんでした。一見すると性差別のない社会の仕組みが、実は男性に有利に働くことを明らかにしてきたフェミニスト研究者たちの業績を可視化し、政治学の「通説」と対比することで、どれくらい世界の見え方が変わるのかを示したのが自著「女性のいない民主主義」(岩波新書)です。

政治学をジェンダー(社会的、文化的につくられる性差)視点で見ようと考えたきっかけは、公務員制度の研究でした。日本は人口比の公務員数が欧米諸国の数分の1です。スウェーデンなど男女格差が少ない国は公務員数も多く女性比率も高い。公共部門への女性進出が格差解消に寄与していると気づきました。日本は行政サービスが貧弱な上、公務員削減が進みましたが、女性が安定して働ける場を奪うことにつながったのではないかと…

この記事は有料記事です。

残り 392 文字 (全文 757 文字)

声をつないで

「性暴力はおかしいと思っている人がこんなにいるんだ」フラワーデモ参加の19歳、新生活の夢

毎日新聞 2020年3月6日 21時13分(最終更新 3月6日 21時13分)



父親からの性的虐待について語る女

性。腕にはリストカットの痕が残る＝東京都内で2020年2月17日午後5時5分、棕田佳代撮影

性暴力に抗議し、昨年4月に東京都内で始まったフラワーデモは、国際女性デーの8日で区切りを迎える。関東地方の女性

(19) は2月に初めてデモに参加し、中学生の頃から父親にレイプされた経験を数百人目の前で語った。「デモがあったから1人じゃないと思えた。こうやって生きている10代もいると伝えたい」と話す。

性的虐待が始まったのは中学1年の春。ある夜、父が部屋に入ってきた。その後の記憶はなく、翌朝、シーツが血だらけになっていた。「これは普通のことだから」と口止めされた。

会社員の父は酒に酔うと暴力を振るった。手を上げるのは服で隠れる体だけ。「周囲からは普通の家族に見えていたと思う」と女性は語る。部屋に来る父に抵抗すれば暴力が待っている。体が硬直し、「思考回路を停止すればいいんだ」と思ってやり過ごした。

この記事は有料記事です。

残り 506 文字 (全文 857 文字)

声をつないで 国際女性デー2020 「助けて」の願い、やっと言えた あすフラワーデモ

毎日新聞 2020年3月7日 東京夕刊



フラワーデモの会場に置かれた立て看板

＝横浜市中区で2020年2月11日、内藤絵美撮影

花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモは、昨年4月から各地で毎月11日に開催されてきた。初めて人前で自らの性被害を語る人も少なくない。重い記憶を言葉にすることで、生きる力を得た人もいる。

白いチューリップを握りしめる手が震えた。「家は地獄だった」。2月11日、暖かな日差しが降り注ぐ横浜・山下公園。デモ主催者の森沢法子さん(48)は、集まった数十人の参加者に向かって自身の被害を語り始めた。

中学2年の時、家族が寝ている隣で実父にレイプされた。体は硬直し、恐怖で声も出せなかった。翌朝、下着に付いていた血の色は忘れられない。「誰かに話したら一家心中だ」と脅され、17歳で家を出るまで耐え続けた。

この記事は有料記事です。

残り 633 文字 (全文 934 文字)

声をつないで 日本はなぜ男女格差を縮められないのか ジェンダーギャップ、過去最低121位

毎日新聞 2020年3月7日 08時59分(最終更新 3月7日 20時01分)

塩田彩中川聡子



不正入試問題を受けて開かれた東京

医科大の記者会見＝東京都内のホテルで2018年8月7日午後5時28分、長谷川直亮撮影

3月8日は国連が定めた国際女性デー。スイスのシンクタンク、世界経済フォーラムが2019年に発表したジェンダー・ギャップ(男女格差)指数で、日本は153カ国中121位と過去最低に沈んだ。政府は20年までにリーダー層の女性割合を3割にする目標を定め、安倍晋三政権も「女性活躍」を成長戦略の柱として掲げてきたが、20年を迎えた今、実態はほど遠い。なぜ、日本社会は男女格差を縮めることができないのか。【中川聡子、塩田彩/統合デジタル取材センター】

「ああ、ばれちゃったか」。18年8月、東京医科大による女性や浪人生の入試差別が報道されたころ、医大予備校に通っていた三浦さくらさん(仮名)は講師の言葉に耳を疑った。

三浦さんは社会人経験を経て医師を目指した。18年春に東京医大、順天堂大、昭和大を含む5校を受けたが、不合格に。諦め切れず、毎日12時間以上の勉強を続ける中、東京医大が女性や浪人生の点数を低く調整していたことが明らかになった。

だが、予備校講師や受験生たちは「医学部で女性が不利なのは常識」と驚きもしなかった。三浦さんも「そうなのか」と感じたが、翌日、自習室で勉強中に東京医大前で行われた市民の抗議集会をニュースで知った。「怒ってくれる人がいる。やはりこれは差別だ」。声を殺して泣いた。

のちに三浦さんは東京医大など3校に合格していたことが判明した。今、3校とは別の医学部に通い、3校に損害賠償を求めて訴訟中だ。

しかし、医学部の「常識」の壁は厚い。東京医大は訴訟で、付属病院の医師確保は卒業生に頼っているとした上で「医師は長時間労働。(付属)病院の運営の観点から(女性の点数調整は)合理性を欠くとはいえない」と反論し、請求棄却を求めている。他2校も同様だ。三浦さんは「大学は差別を正当化している」と憤る。

「女性医師自身が『女性には出産や育児をするから(女性の入学抑制は)仕方がない』と思い込まされている」と指摘するのは、富山県議で産婦人科医の種部恭子さんだ。17年にすでに入試差別の可能性を指摘するリポートを発表し、女性医師の少なさに危機感を抱いてきた。「差別を差別と認識すらできていない日本の現状を象徴する問題。長時間勤務が評価される働き方を変えなければ、男女格差は広がるばかりです」

「活用されていない資源の最たるものが女性の力だ。20年までに指導的地位にいる人の3割を女性にする」。安倍首相は14年1月、スイスで開かれた世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)で高らかに演説した。

だが、15年12月の第4次男女共同参画基本計画で、政府は30%目標を事実上断念し、分野ごとに大幅下方修正した。現在、同フォーラムの男女格差指数で日本は主要7カ国(G7)中、圧倒的最下位。議員・管理職の女性割合が低く、男女賃金格差が大きいことが響いている。

安倍政権の旗振りで15年に制定された女性活躍推進法は、大企業に女性管理職登用の計画策定を義務づけたが、未達成でも罰則はない。この結果、厚生労働省によると、民間の女性の課長相当職は18年で11・2%、部長相当職は6・5%にとどまる。18年の25～44歳の女性就業率は76・5%と14年から5・7ポイント上昇したが、過半数は非正規雇用。女性のフルタイム労働者の月

給は男性の 7 割程度しかなく、男女格差は経済協力開発機構 (OECD) 加盟の 36 カ国中、3 番目に大きい。

女性の職業選択の幅を広げ、昇進を後押しするには、女性に家事、育児の負担が偏っている現状を変える必要があるが、男性の働き方改革も進まない。内閣府によると、6 歳未満の子がいる夫婦の 1 日当たりの家事、育児時間は女性の 7 時間 34 分に対し、男性は 1 時間 23 分だ。

政治分野の女性も少ない。国際組織の列国議会同盟は 6 日、世界全体の女性議員割合が 24・9%と 1995 年の 11・3%から倍増したと…

この記事は有料記事です。

残り 866 文字 (全文 2462 文字)

声をつないで 国際女性デー 2020 性暴力許さない フラワーデモ わずか 1 年、全国に咲く

毎日新聞 2020 年 3 月 7 日 東京朝刊



東京駅前のフラワーデモに集まった

人々＝東京都千代田区で 2020 年 2 月、吉田航太撮影

性暴力に抗議するため、花を手に集まるフラワーデモは、2019 年 4 月から毎月 11 日に開かれてきた。東京を皮切りに全国へ広がり、今月 8 日の国際女性デーには、初めて全都道府県で開催される計画だった。新型コロナウイルスの感染拡大で実現はかなわなくなったが、参加者らは自身の体験を語り、秘されがちな性被害を現実のものとして伝えてきた。デモはなぜ、どのように広がったのか。【坂根真理、塩月由香、井川加菜美、反橋希美】

始まりは 19 年 4 月 4 日、一つのツイッターアカウントの呼びかけだった。「花を持って集まりましょう」

その前月、福岡、愛知県などで 4 件の性暴力事件に無罪判決が出た。娘への性的暴行で罪に問われた父親が無罪となった事件もあり、インターネット上で「なぜなのか」という声が渦巻いていた。

この記事は有料記事です。

残り 2389 文字 (全文 2731 文字)

声をつないで 国際女性デー 2020 男女格差指数、過去最低 121 位 女性差別、自覚なき日本

毎日新聞 2020 年 3 月 8 日 東京朝刊



三浦さんに届いた東京医大と昭和大の合格通知。直接の謝罪も説明もなかった。「受け取っても全く喜ばず、

ただ悔しかった。失われた時間やお金は戻らない」＝東京都内で 2020 年 2 月 18 日、中川聡子撮影 (画像の一部を加工しています)

3 月 8 日は国連が定めた国際女性デー。スイスのシンクタンク、世界経済フォーラムが 2019 年に発表したジェンダー・ギャップ (男女格差) 指数で、日本は 153 カ国中 121 位と過去最低に沈んだ。政府は 20 年までにリーダー層の女性割合を 3 割にする目標を定め、安倍晋三政権も「女性活躍」を成長戦略の柱として掲げてきたが、20 年を迎えた今、実態はほど遠い。なぜ、日本社会は男女格差を縮めることができないのか。【中川聡子、塩田彩】

「ああ、ばれちゃったか」。18 年 8 月、東京医科大による女性や浪人生の入試差別が報道されたころ、医大予備校に通った三浦さくらさん (仮名) は講師の言葉に耳を疑った。

三浦さんは社会人経験を経て医師を目指した。18 年春に東京医大、順天堂大、昭和大を含む 5 校を受けたが、不合格に。諦め切れず、毎日 12 時間以上の勉強を続ける中、東京医大が女性や浪人生の点数を低く調整していたことが明らかになった。

この記事は有料記事です。

残り 1667 文字 (全文 2068 文字)

声をつないで 国際女性デー 2020 「政治的意思決定に女性を」 フィンランド首相演説

毎日新聞 2020 年 3 月 8 日 東京朝刊



サンナ・マリ首相＝国連提供

性別に関わらず平等な機会が与えられる「ジェンダー平等」の先進国であるフィンランドのサンナ・マリ首相 (34) は 6 日、米ニューヨークの国連本部で開かれた国際女性デーのイベントで演説した。同国で 3 人目の女性首相であるマリ氏は「ジェンダー平等は社会全体に利益をもたらす」と語った。

フィンランドは、男女平等の度合いを示す「ジェンダー・ギャップ指数」(世界経済フォーラム調べ) で世界 3 位。男…

この記事は有料記事です。

残り 291 文字 (全文 484 文字)

声をつないで 仕事と子育ての両立、メディアはできている？ 毎日新聞×朝日新聞、記者の本音

毎日新聞 2020 年 3 月 7 日 18 時 00 分 (最終更新 3 月 7 日 18 時 00 分)



変わりつつある「ママ記者」の働き方につ

いて語り合う毎日新聞の坂根真理記者（左）と朝日新聞の岡林佐和記者＝長野市栗田で2020年2月20日午前11時1分、島袋太輔撮影

8日は「国際女性デー」。女性の社会進出や働き方改革が叫ばれているが、伝える側のメディアはどうなっているの？ 実は、仕事と子育ての両立をこなす「ママ記者」が増えている。信州で働く毎日新聞の坂根真理記者(36)、朝日新聞の岡林佐和記者(39)に本音を語り合ってもらった。【まとめ・島袋太輔】

——両記者とも男性記者と結婚し、子育てと仕事を両立している。東京から「地方で子育てをしたい」という思いで来ました。

岡林 全国転勤のため地方に転勤するけど、一人では両立できません。ただ、夫婦で同じ地方なら私生活と仕事のハイブリッドができます。そこで「夫婦セット転勤」を提案し、前例の無い取り組みが始まりました。もともと、記者を続けたい思いもあり、地方で子育てする生活だから（新しい景色が）見えてくるだろうと。

坂根 小4の長女(10)が特別支援学級に通っていました。普通の子と交流する機会がなく、守られた枠の中で育った娘が社会に出ることが不安だったんです。そんな時、オランダで普及する「イエナプラン教育」を取り入れた学校が国内で初めて佐久穂町に開学すると聞いて。学年の枠も無い自由な校風の学校に、娘を入れることで「化学反応」を期待しました。今は佐久穂町に住みながら片道1時間半かけて長野市に通っています。

——子育てと仕事の両立はどのように。

岡林 夫婦とも実家が地方で両親に頼れません。2012年の第1子出産後、同じ境遇の先輩記者に話を聞くと「うちは週5のベビーシッターを15年続けている。午後10時まで預けて、給料は全部シッター代」と。そこで、東京本社勤務の夫と交代で時短勤務をとりつつ、ベビーシッターを利用。長野赴任後は週2日ベビーシッター、残り週3日のお迎えを分担しています。

坂根 夫が朝日新聞の前橋総局で働いているから、ワンオペ育児の週末婚状態。佐久穂町はベビーシッターがいなくて……。アナログだけど「ママネットワーク」をフル活用しています。知り合ったママ友に「私、新聞記者なんだけど、大変で……」と根回しして。毎日、今日の仕事をどうするか、夕飯やお迎えをどうするか考えています。頭の中をのぞくと、いろんな車輪が同時並行でカラカラと動いていて、まるでハムスターの気分。

けど、地方は締め切りが早いので長時間拘束されません。記者にタイムカードは無いです。原稿を出せば、どこで何をしても上司から注意されず、1日の働き方を自由にデザインできます。午後3時過ぎには長野市を出て、娘のお迎えに行きます。

岡林 子育てと仕事を両立するかどうかは人それぞれだけど、選択肢は多い方がいいよね。ただ、男性には時短勤務をお勧めします。あまり知られていないけど、親は午後6時に仕事を終えると、お迎えに行き、ご飯を作り食べさせて、お風呂入れて、寝る。午後6～9時がコアタイムでしんどい。同僚から「お前は早く帰れていいな」と言われ、ぐっとこらえているんですよ。夫も時短勤務で似た経験をして、夫婦が同じ目線で話せるようになりました。

——台風19号のような災害が起きると、新聞記者は普通の働き方ができなくなります。

坂根 娘の小学校は被災して休校。預ける場所が無いので、上司が「休んでいい……」

この記事は有料記事です。

残り 3639 文字（全文 4974 文字）

声をつないで プライバシー、DV、性暴力…被災時、女性は守られていますか？

毎日新聞 2020年3月7日 16時00分(最終更新 3月7日 16時00分)



「熊本市男女共同参画センターはあ

もにい」が熊本地震の時に作製したチラシ。避難所に張られた＝同センター提供

11日で東日本大震災から9年となる。避難所で失われるプライバシーや悪化するDV（ドメスティックバイオレンス）、ますます声を上げにくくなる性暴力……。自然災害が起きた時、女性ゆえに被災時の困難が深まることもある。25年前の阪神大震災から東日本大震災を経て、男女共同参画の視点で防災・減災の仕組みはどう変わり、どんな課題が残されているのか。1月に神戸市内で開かれたシンポジウムの模様を紹介し、考えるヒントとしたい。【反橋希美】

妊娠8カ月の19歳女性。実家が被災し、行き場がなく交際相手の男の実家に居候しているが、男は「子どもはいらない」と殴ったり蹴ったりする。男の両親は「頼むから怒らせんようにして」と言うばかり。1人で子どもを産んで育てる自信がない――。

シンポを主催したNPO法人「女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ」(神戸市)が阪神大震災後の1995年3月、初めて受けた電話相談だ。被災地では、住まいや職を失ってストレスを抱える中、女性への暴力の問題が噴出していった。正井礼子代表理事は「相談の6割がDVだったが、当時はその概念もなかった。『みなさん大変なのに、家庭内のもめ事を相談する私はわがままでしょうか』という訴えが忘れられない」と振り返った。

震災から1年ほどしたところ、正井さんはあるセミナーで仮設住宅に住むシングルマザーからこんな告白も受けた。スーパーまでの交通の便が悪かったため、女性は近所の年配男性に買い物を頼んでいた。ある時、せめてのお礼にと男性を夕食に招いたら、性行為を迫られた――。他の参加者から「警察に届けなかったの？」と聞かれ、その女性は「そこでしか生きていけない時に、誰に語れというんですか」と涙を流したという。

阪神大震災の発生時、被災者支援で女性の視点はほとんど注目され……

この記事は有料記事です。
残り 1322 文字 (全文 2082 文字)

声をつないで 兵庫県と 41 市町の女性議員割合 3 割に遠く及ばず「家族の反対、周囲の目…」

毎日新聞 2020 年 3 月 8 日 06 時 30 分(最終更新 3 月 8 日 06 時 30 分)



真剣な表情で参加する「おのウィメン

ズ・チャレンジ塾」の参加者＝兵庫県小野市で 2019 年 7 月 25 日 (小野市提供)

兵庫県と同県内 41 市町で、女性議員の割合が 10%未満にとどまる自治体が 3 割を超えることが民間団体のまとめで分かった。小野市と播磨町で 40%を超えた一方、女性議員がゼロの自治体も 2 市ある。県全体の総定数に占める割合は 17・5%で、政策に一定の変化をもたらすために必要とされる 3 割には遠く及ばないのが現状だ。3 月 8 日は国際女性デー。女性の政治参画を進める策を改めて考えてみた。【幸長由子】

公益財団法人「市川房枝記念会女性と政治センター」(東京都渋谷区)が全国の都道府県議会、市町村議会を調査した結果を基にまとめた。

この記事は有料記事です。

残り 745 文字 (全文 1002 文字)

声をつないで 国際女性デー 2020 性はキャリア妨げぬ インドネシア初の女性外相 ルトノ・マルスディ氏

毎日新聞 2020 年 3 月 8 日 東京朝刊



インタビューに応じるインドネシアのルトノ外相＝ジャカルタのインドネシア外務省で 2020 年 3 月 5 日、武内彩撮影

世界最多のイスラム教徒を抱えるインドネシアのルトノ・マルスディ外相(57)は、同国初の女性外相として 2014 年 10 月に就任し、外務省内に託児所を設けるなど働く女性の環境整備に取り組んできた。女性の社会参加を促すため国連が定めた 8 日の「国際女性デー」を前に、「ジェンダーはキャリアの妨げにならない」と訴えるルトノ氏に話を聞いた。【聞き手・武内彩】

――外交官としてのキャリアと子育てを両立した。女性を取り巻く環境は変わったか。

この記事は有料記事です。

残り 651 文字 (全文 864 文字)

声をつないで 国際女性デー 2020 性暴力根絶、思いは一つ 各地でフラワーデモ ネット中継も

毎日新聞 2020 年 3 月 9 日 東京朝刊



ネット生中継で、手前のカメラに向かっ

て思いを伝える北原みのりさん(中央)ら＝東京都千代田区で 2020 年 3 月 8 日午後 6 時 2 分、手塚耕一郎撮影

国連が定める「国際女性デー」の 8 日、花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモが各地で開かれた。デモは昨年 4 月から毎月開催され、この日は初めて全都道府県で一斉開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて規模を縮小したり、街頭での開催を見送ったりした地域もあった。

JR 東京駅前には約 50 人が集まり、インターネットで生中継した。呼びかけ人で作家の北原みのりさんは「これまで被害者は語れないとされてきた」としたうえで、「性暴力は私たちの日常で起きている。生活の場で声をあげるんだという人が各地で立ち上がった」と話した。この日で全国規模の定期的な開催は区切りとするが、「デモ…

この記事は有料記事です。

残り 440 文字 (全文 733 文字)

声をつないで 国際女性デー 2020 米集会「苦闘国境なし」

毎日新聞 2020 年 3 月 9 日 東京朝刊



手作りのメッセージボードを持ち寄る

参加者＝米西部カリフォルニア州ロサンゼルスで 2020 年 3 月 7 日

8 日の「国際女性デー」を前に、米西部カリフォルニア州ロサンゼルスで 7 日、女性の権利向上を求める集会が開かれた。男性を含む数百人が集まり、「賃金格差や女性への暴力をなくすために闘おう」などと声を上げた。

フェミニスト団体などが主催し、参加者は「女性の苦闘に国境はない」と手書きした垂れ幕を掲げた。登壇…

この記事は有料記事です。

残り 142 文字 (全文 292 文字)

声をつないで 性暴力の「沈黙の闇」切り裂いたフラワーデモ 被害者は社会をどう変えたのか

毎日新聞 2020 年 3 月 8 日 20 時 46 分(最終更新 3 月 8 日 22 時 29 分)

国連が定める「国際女性デー」の 8 日、花を手に集まり、性暴力に抗議するフラワーデモが各地で開かれた。デモは昨年 4 月から毎月開催され、この日は初めて全都道府県で一斉開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて規模を縮小したり、街頭での開催を見送ったりした地域もあった。

JR 東京駅前には約 50 人が集まり、インターネットで生中継した。呼びかけ人で作家の北原みのりさんは「これまで被害者は語れないとされてきた」としたうえで、「性暴力は私たちの日常で

起きている。生活の場で声をあげるんだという人が各地で立ち上がった」と話した。この日で全国規模の定期的な開催は区切りとするが、「デモは終わりではない。今度は社会が変わる番だ」と力を込めた。

性暴力の被害当事者でつくる一般社団法人「Spring（スプリング）」代表理事の山本潤さんは「みなさんの声が沈黙の闇を切り裂き、社会を変えている。私たちはどこにいても誰にいても安心して生きる権利を持っている」と訴えた。父から性的虐待を受け、横浜市でデモを主催してきた森沢法子さんは「34 年もの間、体を引き裂きたくなるほどの嫌悪感と闘ってきた。被害者が責められ、加害者を正しく罰せない社会はもう耐えられ…

この記事は有料記事です。

残り 670 文字（全文 1191 文字）

性暴力被害、守る社会へ 12 回目のフラワーデモ

日経新聞 2020/3/8 20:46

花を手には性暴力撲滅を訴える「フラワーデモ」が 8 日、38 都道府県の 47 都市で実施された。当初は 47 都道府県で実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響を受け、一部地域ではインターネット動画中継や SNS（交流サイト）上に投稿する形に変更した。



「フラワーデモ」で性暴力撲滅を

訴える人たち（8 日午後、東京都千代田区）=共同

デモは毎月開かれて 1 年近く続き、節目の 12 回目となる今回は国連の「国際女性デー」（3 月 8 日）に合わせて開催。被害者を十分に守れない司法制度や、問題の深刻さに無理解な社会に対する怒りの声が上がった。

デモは昨春、性犯罪で無罪判決が相次いだことに抗議し、昨年 4 月 11 日に東京、大阪で始まった。被害者や支援者、賛同者が多く集うようになり、その後は開催場所を増やしながら毎月 11 日に開かれた。呼び掛け人によると、今年 2 月までに延べ 1 万人以上が参加した。

名古屋市の繁華街・栄には 8 日夕、約 90 人が集まった。名古屋ではデモ開催のきっかけの一つとなった、実の娘への性交で一番無罪となった男性に対する高裁判決が 12 日に言い渡される。デモに参加した女性（29）は、自身の父親からの性被害を語り「無罪はとてもショックだった。高裁は実態に見合った判決を出してほしい」と訴えた。

東京のデモはネット動画中継サイト「ニコニコ動画」を通じて実施。約 6 千人が視聴した。被害者らでつくる団体「Spring」の代表理事の山本潤さんらが、JR 東京駅前から「みんなもう限界。私もずっと前から限界だった。性暴力が無罪になるこんな時代はもう嫌だ。皆さんの声を広げ、安心して暮らせる社会をつくりましょう」と呼び掛けた。

ツイッターでは、色とりどりの花の写真とともに、多くの投稿が寄せられた。

デモの呼び掛け人は作家の北原みのりさんや、出版社「エトセトラブックス」代表の松尾亜紀子さんら。花をシンボルにしたのは、被害を訴える人に「あなたの話を聞く」と寄り添う気持ちを表すため。参加者は花を手を持ちたり、花の絵が描かれた紙を持参したりして集った。

全国一斉の開催は今回で区切りとなるが、今後も続く可能性がある。エトセトラブックスは 4 月、各地のフラワーデモ関係者の声をまとめた書籍を出版する見通し。売り上げは、デモの活動資金に充てるほか、性被害の当事者団体に寄付する予定だという。

〔共同〕

<女性に力を>「あなたは一人じゃない」 フラワーデモから 1 年 きょう国際女性デー

東京新聞 2020 年 3 月 8 日 朝刊

昨年 4 月のスタートから回を重ねるごとに開催地が増えていったフラワーデモ＝先月 11 日夜、東京駅前で（出田阿生撮影）



月に一度、花を持って街角に集まり、性暴力被害者の声に耳を傾ける「フラワーデモ」が始まってまもなく一年。相次いだ性暴力事件の無罪判決に怒った女性らが東京と大阪で始め、自主開催が各地へ広がった。国際女性デーの八日は、新型コロナウイルス対策のためネット中継なども駆使し、ほぼすべての都道府県で開かれる。沈黙を破った被害者の語りは、社会を少しずつだが確実に変えようとしている。（出田阿生）

「あんなに大勢集まるとは」。デモ呼び掛け人で作家の北原みのりさんは、東京駅前に四百人以上が集まった昨年四月の第一回を振り返る。性暴力は被害者側の「落ち度」で「恥」だとする圧力があり、多くの人が被害を隠してきたからだ。

自発的にマイクを握り、震える声で話し始める人が次々現れた。参加者は花を手には静かに見守る。語り手が涙で言葉に詰まると「大丈夫だよ」と声が掛かる。不特定多数の人に見られる場なのに、安心感が漂う。ある参加者は「奇跡のような空間」と語った。

神奈川県の森澤法子さん（48）は、十四歳から高校時代まで父にレイプされ「誰かに話したら一家心中だ」と脅されていた。「自分の体を引き裂きたかった」

結婚、出産し、一時は落ち着いていた。だが昨年三月、娘を中学生の時から性虐待してきた父親を無罪とする名古屋地裁岡崎支部判決が報じられると、長年抑えていた苦しみが噴き出した。

昨年八月、東京駅前のデモでマイクを握った。「本当は助けて

ほしかった」。十四歳の時に言えなかった言葉を初めて言えた。
「膝がガクガク震えた。でもみなさん真剣に聞いてくれて、その
気持ちが温かくて」



地元にも同じように苦しむ人がいるはずだ。「あなたは一人
じゃない、と伝えたい」。十二月から横浜市でデモを開催。男性
や性的少数者の人も参加する。

群馬県高崎市でデモを開く田嶋みづきさん（33）は「実際の
被害がどんなものか伝えることで、世の中を変えられる」と信じて
いる。

その兆しはある。性暴力被害を訴え、刑事事件としては不起訴
にされたジャーナリスト伊藤詩織さんが昨年十二月、民事訴訟で
勝訴した。今年二月には福岡高裁が、泥酔させた女性への準強姦
（ごうかん）罪に問われた男に、一審無罪を覆し有罪判決を言い
渡した。

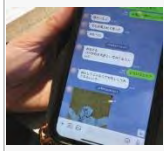
月一回の定期開催は今回が最後で、今後は各地がそれぞれのタ
イミングで開く。呼び掛け人の一人、編集者の松尾亜紀子さんは
「全ての都道府県に広がった。このうねりは止まらないと思う」
と話している。

<国際女性デー> 女性の政治的・社会的な自由と権利獲得を語
り、行動する日。多くの国で記念行事が行われる。20世紀初め
に北米や欧州で女性が選挙権や労働条件改善を求め声を上げた
のが始まり。1975年に国連が3月8日と定めた。この日にイ
タリアで男性が女性へ贈る花の名前から「ミモザの日」とも。

<女性に力を> 13歳娘へ性暴力、父は野放し 暴行・脅迫な ければ罪に問えず

東京新聞 2020年3月8日 朝刊

娘とのLINEのやりとり。今思えばこれがSOSだった



フラワーデモの参加者に共通する願いは、刑法の見直しだ。昨
春、無罪判決が続出した背景には、二〇一七年の改正後もなお、
刑法が性暴力の実態を反映していない欠陥がある。「被害者をさ
らに苦しめるのはもうやめて」と訴える。（出田阿生）=<1
>面参照

<お母さん パパが私を女性としてみてほしいの>。そんな
LINE（ライン）のメッセージが愛知県に住むかずみさん（44）
＝仮名＝に当時十三歳の長女から送られてきたのは、一昨年
五月のことだった。「まさか離婚した元夫が娘に手を出していた
なんて。この時は想像もできなかった」

数日前、元夫は長女をイベントに誘った。長女は七年ぶりに父
親に会い、帰りの車の中で、胸をなめられ、下着に手を入れられ
た。数カ月後、通っていた中学校のスクールカウンセラーに被害
を打ち明け、かずみさんに連絡が入った。

がくぜんとするかずみさんに、親族が「刑法も変わったし、届
けてみては」と助言した。刑法は二〇一七年に性犯罪の規定が百
十年ぶりに改正され、親など「監護者」が十八歳未満の子どもの
性的行為をすると、暴行や脅迫がなくても処罰される罪が新設。
思い切って警察へ行くと、監護者の罪や強制わいせつ罪を視野に
前向きに捜査する感触があった。元夫は警察に事情聴取され、行
為を認めた。

だが昨年三月、名古屋地裁岡崎支部が娘に十四歳の時から性暴
力を振るった父親を「娘に抵抗の余地はあった」と無罪に。その
後も性暴力の無罪判決が相次ぐと、「明らかに刑事さんたちがト
ーンダウンした」。

警察は、元夫が養育費を払っていなかったことを挙げ「父親の
役目を果たしていないから監護者に当たらない」と説明。改正刑
法でも、加害者が監護者でない場合、被害者が十三歳以上だと暴
行や脅迫がなければ「同意した」とみなされ、罪に問えない。

条例違反で在宅起訴となったが「二度と娘に会わない」と約束
させるため、示談にせざるを得なかった。

襲われた時、長女は「パパ、ちゃんと話をしようよ」と必死に
止めようとした。それを「同意の言葉だと思った」と元夫は警察
に釈明したという。かずみさんは「実父でなければ、娘と一緒に
出掛けない。義務教育中の十三歳が、なぜ同意年齢なのか。暴行
や脅迫がないと罪にならないなんておかしすぎる」と憤る。

長女は今も心療内科でカウンセリングを受けている。突然、家
の中で泣きわめいて暴れることもある。「娘は一生深い傷を引き
ずる。でも、元夫は刑罰を受けなかったので、自分が悪いと自覚
していない」

かずみさんはフラワーデモで刑法改正が必要だと語った。岡崎
支部が無罪とした事件は十二日に名古屋高裁で控訴審判決が出
る。「まっとうな判決を出して」と心から願い、訴える。「刑法を
見直さないと、犯罪者が野放しのままになる」

◆改正議論、当事者参加を

二〇一七年に改正刑法が成立した際、暴行・脅迫要件や性交同
意年齢の見直しなど重大な課題が積み残されていると被害当事
者らから指摘され、付帯決議に三年後見直しが盛り込まれた。今
年がその年に当たる。

法務省はワーキングチームを設置し、被害者への聞き取りを始
めた。しかし、見直しの方向を話し合う有識者の検討会はまだ設
置されず、案を決める法制審議会（法制審）もいつ開くのか明ら
かにしていない。

一七年改正では、検討会にも法制審にも被害当事者はメンバー
に入らず、「親子の間でも真剣な性的関係がありうるのでは」な
ど、当事者を驚愕（きょうがく）させる意見が交わされていた。

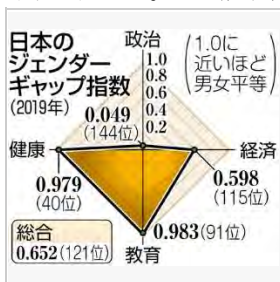
被害当事者団体「スプリング」の山本潤代表は「法律の専門家
であっても性暴力被害と加害の実態を理解していないことは多
い。実態を反映しない法律に実効性はない。今度こそ検討会に被
害当事者を入れてほしい」と切望している。

刑法改正のポイント	現行の規定
性交同意年齢引き上げ	13歳以上は成人と同じ条件で同意したとみなされる
暴行・脅迫要件見直し	被害者が激しく抵抗しないと無罪
上下関係利用の罪新設	年齢差、教師と生徒、上司と部下など力の差を考慮せず
公訴時効の見直し	強制性交等罪で10年など、性暴力は被害者の自覚や訴える決意までに時間がかかり、間に合わない

＜女性に力を＞2020年女性幹部30% 達成遠く 一橋大学教授・佐藤文香さん／ジェンダー専門家・大崎麻子さん

東京新聞 2020年3月5日 朝刊

二〇二〇年までに、社会のあらゆる分野で指導的地位に占める女性の割合を30%にする。十七年前に小泉政権が掲げ、安倍晋三首相が国際的に約束した数値目標「202030」の期限を今年迎えたが、現状は程遠い。世界経済フォーラム（WEF）が昨年発表したジェンダーギャップ指数でも、百五十三カ国中、百二十一位と劣等生だ。男女不平等を是正できない原因を、二人の識者に聞いた。（竹谷直子）



◆高度成長モデルいまだに 一橋大学教授・佐藤文香さん

百二十一位に落ちて驚かない。政治、企業、家庭の三つともえの悪循環で女性が社会に出られない仕組みが続いているから。

子育てや介護などのケアワークを女性が多く担う社会の中、企業は女性より男性をがんがん働かせる方が得で、長時間労働の職場環境は改まらない。政治も、票にならないワークライフバランス政策に本腰が入らず、女性をパート労働に押しとどめる税制をやめない。家庭では、妻が税金で損しない程度の働き方を選んでケアを担い続け、悪循環は強化される。

日本には、この「働く夫」と「支える妻」の組み合わせで高度経済成長した一九七〇年代初頭までの強烈な成功体験があり、いまだに抜け出せない。多くの国が共働き中心へシフトし、時間をかけて男女格差を縮めてきたのと対照的だ。

企業でばりばり働く女性ももちろんいるが、少数派のため正当な評価を受けられなかった。失敗すると多数派の男性は「だから女性は」と言い、功績を挙げれば「彼女だから」と個人の能力を褒める。どっちにしても女性の評価は低いままで、昇進しにくい。

だから、女性を最低三割に増やす202030は大事だったはず。最近あまりアピールされないが、目標を掲げた政治家や官僚のメンツをかけて事実と向き合い、検証するべきだ。

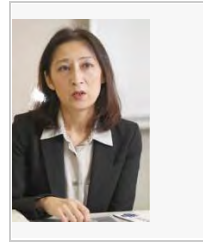
＜さとう・ふみか＞ 一橋大教授。社会学、ジェンダー研究。著書に「軍事組織とジェンダー 自衛隊の女性たち」。

◆格差解消世界潮流なのに ジェンダー専門家・大崎麻子さん

なぜジェンダー平等が必要なのか、日本は理解できていないのではないかな。

WEFがジェンダーギャップ指数を発表するようになったのは、男女格差を縮めることが経済合理性にかなうと分かったためだ。国連の持続可能な開発目標（SDGs）はもとより、先進七

カ国（G7）や二十カ国・地域（G20）の首脳宣言もジェンダー平等は持続可能で公正な経済の要件だと明言している。だからこそ各国は貪欲に政策に取り入れている。格差を放置する日本は、持続可能性を重視する投資家からは敬遠されるだろう。



取締役会が男性ばかりでは、多様な視点からの意思決定はできず、イノベーションが起こりづらい。「女性に人材がいない」と理由付けるが、「あなたならできるから、やってごらん」とサポートする体制があれば、適任者はいるだろう。「女性向き」とされる部署や職務だけではなく、営業や経営戦略など中枢の意思決定にかかわる仕事をさせ、育成するべきだ。

安倍首相は「女性活躍」を掲げた。労働参加率が向上した点は国際的に評価されているが、大半が非正規労働やパートで男女の賃金格差の解消には程遠いと指摘されている。メディアの責任も大きい。国際潮流を正確に伝えるのはもちろん、自らの組織でもジェンダー平等を進めてほしい。

＜おおさき・あさこ＞ 関西学院大客員教授。2004年まで国連開発計画（UNDP）でジェンダーと女性のエンパワメントを担当。

＜202030＞ 2003年、小泉政権時代に政府男女共同参画推進本部が定めた数値目標。社会のあらゆる分野で指導的地位の女性比率を2020年までに少なくとも30%程度にするとした。1990年に国連が95年までの目標に掲げた「30%」を受けた数字。2014年には安倍晋三首相がスイス・ダボスで開かれた世界経済フォーラム（WEF）で達成を約束、成長戦略にも盛り込んだ。

◆中日新聞の女性管理職4.9% 東京本社記者は24.1%

東京新聞を発行する中日新聞社の女性管理職の比率は、現在4.9%。2019年の3.6%より上がったが、日本新聞協会に加盟する新聞・通信96社の平均（19年、8.5%）には届いていない。役員は22人中、女性が1人（4.5%）だ。

主に記者で構成する東京本社編集局を見ると、女性は24.1%で約4分の1を占め、新聞協会の平均（同21%）より高い。ただ、編集局内の部長・室長以上の管理職では、女性の比率は8.3%にとどまる。

「社説」を担当する論説委員は、東京本社16人のうち女性は1人。名古屋本社の論説委員11人は全員男性だ。

従業員全体の構成は、男性が76%、女性が24%。2020年度の新規採用予定では、男性が7割、女性が3割となっている。

（小嶋麻友美）

各職種・役職の女性割合	2019年12月内閣府まとめ
衆院議員	9.9(%)
小中高校教頭以上	18.6
都道府県知事	4.3
大学教授	17.2
国家公務員課室長	5.3
自治会長	5.9
上場企業役員	5.2
医師	21.9
企業部長	6.6
新聞・通信社管理職※	8.5

【SDGs 2030年の世界へ】国際女性デー、性暴力撲滅を求めて

シリーズ「SDGs、2030年の世界へ」。ジェンダー平等についてです。3月8日は女性の権利向上を訴える国際女性デー。日本では、性暴力撲滅に向けた刑法改正を求める声が、いま急速に高まっています。それぞれの当事者に話を聞きました。

冷たい雨が降る中、東京の調布駅前に集まったおよそ40人の女性たち。国際女性デーの3月8日、彼女たちがフラワーデモで訴えるのは「性暴力の撲滅」と「刑法の改正」です。

「幼稚園から中学の終わりぐらいまで、(4つ上の兄から)性暴力を受けていました。with youを受け止める社会が広がっていけば、私の気持ちも少しは前向きになれるんじゃないかと」(デモの参加者〔30代〕)

性犯罪をめぐるのは去年、19歳の娘に性的虐待を繰り返した父親の裁判などで無罪判決が相次ぎました。こうした判決を不当だとして、今、全国で刑法改正などを求める声が広がっています。山本潤さんもその1人です。

「私は自分の父からの性被害ですし、親子の間で同意なんかあり得ないと思っています」(実父から性被害を受けた山本潤さん)

山本さんは13歳から20歳までの7年間、実の父親に布団の中で胸や尻を触られるなどの性暴力を受けましたが、32歳で治療を始めるまでそのときの記憶は曖昧だったといいます。

「受け入れることができないことだから、その感覚とか感情とか考えを全部切断されてるみたいなきもち。人間として扱われないということが、非常に無力感を覚えさせる」(山本潤さん)

性暴力を受けたことを認め、加害者に立ち向かう決意を固めるまでには時間がかかるといふ山本さん。強制わいせつ罪で7年などとされている「公訴時効」の撤廃などを訴えています。

「(時効が)あまりにも短すぎる。被害を受けた人が訴えられないとか、状況が回復していないときに訴える権利すらなくなってしまう状況もおかしい」(山本潤さん)

刑法改正に向けた動きは国会でも・・・。

「早期の刑法改正をやっていただきたい」(自民党・稲田朋美幹事長代行)

「私の方で早い解決をしていきたい」(森まさこ法相)

自民党の女性議員らは先月、森法務大臣に対し今年が刑法の見直しの年であるとして、「公訴時効の撤廃」や「抵抗できないほどの暴行脅迫があったか」という要件の緩和などを求めました。

「魂の殺人」と言われる性暴力が犯罪としてきちんと裁かれる社会に向けて、それぞれの活動は続きます。

#KuToo 石川優実さん「自分の感情を大事に」 行動すれば何かが変わる <空気は、読まない。> 2

東京新聞2020年3月9日 朝刊

周囲の「空気」を読むのではなく、自分が信じる道を突き進む人たちにインタビューする連載<空気は、読まない。>。第2回は、「#KuToo」運動を始めた俳優の石川優実さんです。世の女性たちに「おかしいことはおかしい」と声を上げる勇気を与えた行動の根底にあったものとは。(聞き手・北條香子)

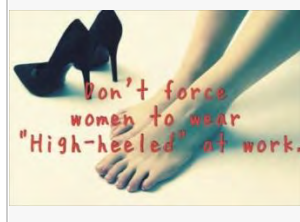


◆他者が決定権を握ることへの反抗

#KuTooは誤解されやすいのですが「ヒールを履くな」という運動ではありません。ヒールを履くことを強制すること、他者が決定権を握ることへの反抗です。マナーの否定ではなく、マナーに男女で差があるのはおかしいと。けがをしたりして実害が出ていますから。

ヒールが原因で仕事を辞める人もいるのに、根性がないからって言われる。男性もヒールを履いていて、女性だけが辞めていくんだったら、まだ分かる。労働条件を男女同じにした上で判断してほしい。女性が結婚や妊娠で辞めてしまうのも制度が整ってないからなのに、女性のせいになる。

パンプスやハイヒールを強制しないでと訴える「#KuToo」活動のイメージ



◆当たり前とされているもの全て、見直していい

安倍政権の発言や政策はジェンダーギャップ(男女間格差)をなくそうとしているとは思えないですね。少子化などの問題を女性の問題にしたがっているような気がします。

「分断をあおるな」「怒るのは良くない」と言われます。なぜ怒っちゃダメなのか。既にある分断や差別を可視化させただけなのに、それを悪いことと決めつけているのは誰なんだろうと感じる。守って良い方向に行くならいいけれど、そうじゃない現状がある。当たり前とされているもの全て、一つひとつ見直してもいいんじゃないかな。

◆肌の露出「当たり前」と思われ、抵抗あっても言えなかった



もともとは空気を読むタイプ。思ったことは言ってこなかった。空気を読めないと言われるのが嫌で、読むように努めていた。中学や高校は、何の説明もなく校則が押しつけられて、従わないと成績が落とされ、内申点が悪くなる。そうなるに従うのが当然だし、おかしいと思っても言わないですよね。中学でいちばん意味が分からなかった校則は「三つ編み禁止」。理由は分からないままだった。

十八歳で芸能界デビューして、グラビア撮影が多かったんです。

だんだん肌の露出が増えていきました。抵抗はあったけど、脱がなきゃいけないように話が進んでいく。当たり前と思われていた。最初は売りたい気持ち、その後は「脱いだからには何とかしないとイケない」という気持ちを利用されていた。

仕事を振ってくれるという男性に性的行為を強要されたこともあります。「これをしないと売れないぞ」って言われている感覚でした。断ると、やる気がないと言われる。売りたいなら女の人是我慢しなきゃいけないんだと思っていた。

◆#MeTooでグラビア時代の性被害を告白、女性差別に気づく

意識が変わったのは、主演映画「女の穴」(二〇一四年公開)の吉田浩太監督に「石川はもっと自分に自信を持って」と言われたことがきっかけ。芝居をやっていくとはそういうことだ、人として輝くには必要不可欠なことだと熱心に怒ってくれた。根拠がなくても、頑張っただけで自信を持ってみようかなというところが始まりでした。

本当に徐々に徐々に、時間をかけて。私は何を嫌だと思ったんだとか、何をうれしいと思ったんだとか。そんなことも認識できていなかったの。一七年末に「#MeToo」でグラビア時代の性被害を告白したことで、意識改革は一気に加速しました。自信が持てなかったのは、今まで「おかしいぞ」って思っていたものの根底に女性差別があったからだと分かって、一気に全部解決した。

◆自分を信じ、自分で考える癖を

自分で考える癖がついてない人が多いと思うんです。私もそうでした。でもそれって全然、自分のことを信じてあげていない証拠。自然と自分から湧いてくる感情を、最も大事にしてあげるべきだと思うんです。自分を尊重していれば、他人の意思も尊重できるのではないのでしょうか。

(世間の空気に)流されたいと自分で明確に思っているなら流されればいい。けど、どこかでちょっとでもモヤモヤして流されている状態なら、もうちょっと深く考えたら、何か違う、全く違う人生になるかもしれない。

◆自分のアクション1つで何かが変わることもある



#KuTooを通じて、自分のアクション1つで何かが変わることがあり得ると思えた。選挙だって、自分は一票だけでも、みんなが集まれば絶対に変わるという実感があったから、「行かないとやべえ」という感じに変わりました。音楽ライブに行く気持ちで街頭演説を聴きに行くのと面白くて。面白いと思える自分で良かったと思う。

アクションを起こすことって、もっと気軽にいい。#KuTooも「いつか女性が仕事でヒールやパンプスを履かなきゃいけないという風習をなくしたい」というツイッターのつぶやきから始まった。

批判に見せかけた誹謗中傷はすごく多い。でも、当たり前だか

らって諦めたことを変えていくことは、すごくやりがいがある。過去の自分、過去の自分みたいな人を救いたいという思いはずっと持っています。

石川優実(いしかわ・ゆみ) 俳優、ライター。1987年、愛知県小牧市生まれ。2005年、スカウトされ芸能活動を開始。19年2月、「靴」と「苦痛」をかけて、女性だけがヒールの高い靴などの着用を強制されることは性差別だと訴える「#KuToo(クートゥー)」運動を開始。ネット署名には3万2000人超の賛同が集まっている。同年10月、英BBC放送の「今年の100人の女性」に選出。#KuTooは新語・流行語大賞でトップテン入りした。

しんぶん赤旗2020年3月8日(日)

政策決定の場に女性を きょう国際女性デー 国連で行事「北京会議から25年」

【ワシントン=遠藤誠二】8日の国際女性デーにあわせて、女性の地位向上などにとりくむ国連機関、UNウィメン主催のイベントが6日、ニューヨークの国連本部で開かれ、世界最年少の首相となったフィンランドのサンナ・マリン氏(34)らが演説しました。

会場となった国連総会会議場には女性を中心に数百人が参加。マリン首相は、「フィンランドは世界におけるジェンダー平等の先駆者となった」「わが国がジェンダー平等を促進するのは、成功した社会をつくるための要石だと考えているからだ」と発言しました。

マリン首相は、育児有給休暇や公的資金による質の高い保育、無料の学校給食などの政策は、女性国会議員の提案だったことを紹介。「ジェンダー平等の社会へと変革していく政策を持つ最善の方法は、政策決定の高いレベルの地位に女性を登用することだ」と述べました。

グテレス国連事務総長は、「私が子どもの頃は、女性は法的に夫に従属し、自分名義で銀行口座を開くことも土地を保有することもできないなど、あらゆる権力の地位から除外されていた」と指摘。変化もみられる一方で「(ジェンダー平等を行動綱領として採択した)第4回世界女性会議(1995年、中国・北京)から25年たつが、女性を間接的に差別する移民・経済政策をとったり、暴力から女性を守る法律を後退させたりしている国もある。女性の権利の前進が停滞、逆行している」と警告を発しました。

グテレス氏は、「われわれはこの反動を押し戻さなければならぬ」「国連のすべての政策決定の場に女性が参加するよう私にできることは何でもする」と表明しました。

しんぶん赤旗2020年3月7日(土)

女性差別撤廃へ 批准早く 穀田・井上氏 NGOと懇談



(写真)「女性差別

撤廃条約実現アクション」と懇談する井上氏(正面奥右端)と穀

田氏（その左）＝3日、国会内

日本共産党の穀田恵二国対委員長と井上哲士参院国対委員長は3日、国会内で、国連女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准にむけ活動する婦団連など52のNGO（非政府組織）のネットワーク「女性差別撤廃条約実現アクション」と懇談しました。

同選択議定書は国連で1999年に採択され、個人通報制度と調査制度を定め、条約の実効性強化に大きな役割を果たしています。

同条約の締結国189カ国中113カ国が批准済みですが、日本は未批准。国連の女性差別撤廃委員会や人権理事会も同議定書の批准を日本政府に勧告しています。

懇談でNGO側は、「2019年12月公表のジェンダーギャップ指数で日本は前年から11位もランクを落とし、153カ国中121位となった。いまは危機的状況で、選択議定書の批准がどうしても必要だ」として、国会での積極的な議論や世論を広げる重要性を強調しました。

井上議員は、男女賃金格差や性犯罪など、この間の国会での議論にふれつつ「女性への差別を一日も早くなくすために女性の権利を国際基準にすることがいま求められている。国会でも強く求めていきたい」と述べました。

しんぶん赤旗 2020年3月7日(土)

男女共同参画を前へ 全労連女性部が政府交渉



(写真) ジェンダー平等を求め、

要請書を手渡す長尾氏＝5日、衆院第2議員会館

全労連女性部は5日、内閣府が策定を進めている第5次男女共同参画基本計画について政府交渉を行い、要請書を提出しました。

長尾ゆり部長は、女性の長時間労働と貧困への言及がなくなっていると指摘し、ジェンダーギャップの実態と原因を究明する調査を行うことを求めました。

要請書は、女性差別撤廃条約やILO条約など国際的な規範に沿った法整備▽仕事と家族的責任の両立支援について法整備も含め拡充▽女性の貧困を解消する政策を行う一などを求めています。

大西玲子事務局長は、女性差別撤廃条約の選択議定書の批准について、外務省が第4次策定時より後ろ向きの姿勢を示していることは問題だと指摘しました。

同席した日本共産党の高橋千鶴子衆院議員は、一律休校に伴い会社を休む場合、「男女の賃金格差が大きく、休業するのは女性となる。共同参画のために賃金格差の解消を」と求めました。

しんぶん赤旗 2020年3月7日(土)

あす「国際女性デー」 同意なき性行為は暴行 スペイン政府刑法改正案を閣議決定

8日の「国際女性デー」を前に、「男性優位主義による性暴力の根絶」を掲げるスペイン政府は、「同意のない性行為は性的暴行」と位置づけ、女性を性被害から守るための刑法改正案を閣議決定しました。高まる女性たちの声にこたえた形です。（桑野白馬）

性暴力撲滅 運動の成果

左派のサンチェス連立政権は3日、法案の概要について記者会見で発表。加害者による脅迫、暴力や被害者が抵抗した事実が証明されないと性的暴行罪が適用されない現行法の改正を目指します。薬などで意識を奪った状態での性行為は性的暴行と新たに認定。性的な暴言を含む幅広いセクハラ行為（性的嫌がらせ）にも罰則を設けます。

イレネ・モンテロ平等相は会見で「同意のない性行為は性暴力だ」と強調。地元テレビのインタビューでは「被害者がどんな服を着ていたとか、どこを歩いていたかと問われ続ける必要はない。性暴力が正当化されることは決してない」と語りました。

同国ではこれまで、不同意の性行為でありながら、性的暴行罪より罪の軽い「性的虐待」罪が適用されるケースが相次ぎました。2016年の集団性的暴行事件の下級審では、明白な抵抗の意思が被害者に認められないとされ、性的虐待罪にとどまり、昨年11月の判決では、泥酔させられた14歳の少女が集団で性的暴行されたにもかかわらず、「被害者が無意識だった」ことで性的暴行罪が適用されませんでした。

相次ぐ不当判決に怒りが広がり、刑法改正を求め、街頭での抗議行動や集会が全国で繰り広げられました。法案は、性的虐待罪の定義を削除し性的暴行罪に統一します。

同国のさまざまな女性団体でつくる「3月8日委員会・マドリード」のサラ・ナイラ広報担当は4日の記者会見で、法案は「女性への暴力撲滅を求めた社会運動の成果だ」と評価。女性の権利拡大を訴える多様な運動団体の存在を念頭に「男性優位主義に対抗すると共通の目的で結束してフェミニズム運動を続ける」と表明しました。

法案には、配偶者などパートナーからの暴力（DV）を未然に防ぐことや性暴力被害者の支援を目的とした24時間体制の対応センターを設置することも盛り込まれました。

しんぶん赤旗 2020年3月6日(金)

「パンプス強制許されない」安倍政権、見解を転換

小池氏質問に反響

3日の参院予算委員会での日本共産党の小池晃書記局長の質疑が大きな反響を呼んでいます。小池氏が女性へのパンプスやヒールの着用強制に反対する「#KuToo（クートゥー）」運動を取り上げ、ジェンダー平等の実現に向けた課題として解決を求めた質問への答弁で、安倍政権の主張が「着用強制は許されない」という見解に大きく転換しました。

小池氏は「#KuToo」が、「靴（くつ）」と「苦痛（くつう）」、性暴力を告発する「#MeToo」を合わせた言葉で、同一の職種・仕事内容ならば男女の別なくヒールのない革靴の選択肢を要求する運動だと紹介。パンプスやヒールの強制が「外反母趾（ぼし）」はじめ足の流血などの健康被害や動きづらさなど業務への支障を生じ、性差別の問題であり、同時に健康、労働問題だと強調

調しました。

小池氏は、昨年1月に女優の石川優実さんがツイッターに「私はいつか女性が仕事でヒールやパンプスを履かなきゃいけないという風習をなくしたい。なんで足怪我(けが)しながら仕事しなきゃいけないんだろう、男の人はぺたんこぐつなのに」と投稿したと紹介。共感の声が広がり、6月には厚労省に署名が届けられ、その後も賛同が増えて、3万2000人を超えていると述べ、「こうした声に耳を傾ける必要がある」とせまりました。

安倍首相は「#KuToo」運動を「承知している」と答弁し、「パンプスの着用を強制するような、苦痛を強いるような、合理性を欠いたルールを女性に強いるのは許されないのは当然のこと」だと述べました。安倍首相によるこうした表明は初めてで、きわめて重要な答弁です。

加藤勝信厚労相も『「男性は靴は自由だ、女性はこうだ」というのは、男女雇用均等の立場からも正しくない」と答弁。昨年加藤氏が「社会通念に照らして業務上必要があるかどうかで判断する」と答弁(11月19日、参院厚労委)して強制することを否定しなかった見解から大きく転換したのです。

小池氏は「イギリスでは政府が、ドレスコードと性差別の指針を発表した。日本でもILO(国際労働機関)190号条約に基づく法整備が必要だ」と求めました。小池氏は質疑の最後に「パンプスの強制着用に対する運動をされている皆さんが大変勇気づけられる答弁なのではないか」と強調。「安倍首相との質疑でこういう最後になるというのは、あまり経験のないことだが、何でもだめだと私は言うわけではないので、前向きに進めるために、この点では力を合わせたい」と表明して質疑を終えると、議場は与野党を超えて大きな拍手と笑顔に包まれました。

ツイッター上では、「感動した。ジェンダー平等へ一歩前進。日本が変わる気配がする」など、首相答弁とその答弁を引き出した小池質問への共感の声があふれました。

首相答弁、次は行動で示して 女優・「#KuToo」代表 石川優実さん



(写真) 石川優実さん

小池議員が「#KuToo」の趣旨を理解して女性差別の問題として追及し、安倍首相の答弁を聞いて、声を上げれば届く、みんなが考えるきっかけになると、とてもうれしかったです。

「#KuToo」が訴えるのは、女性も男性と同じ労働者だということです。ヒールやパンプス、服装などの強制が不合理なことは明らかですが、背景には「女性の仕事は家事の片手間」など、同じ労働者と認めない、男尊女卑の価値観があるのではないのでしょうか。政治が動いてこそ社会全体が変わるはずです。

安倍首相は決意した以上、具体的に行動で示してほしい。私のもとには日々、靴や制服などの強制に苦しむ声が届きます。状況の改善が急がれています。

同性婚認める法整備早く 当事者ら共産党と懇談 志位氏「力合わせて実現しよう」

同性婚の実現をめざす一般社団法人「Marriage For All Japan(結婚の自由をすべての人に)」は5日、日本共産党の志位和夫委員長ら同党国会議員団と国会内で懇談し、同性婚を認める法整備を早期に実現するよう要請しました。共産党から志位氏のほか、小池晃書記局長、倉林明子ジェンダー平等委員会責任者、清水忠史衆院議員が出席しました。



(写真) 同性婚を求める当事者

や支援団体の代表(右側の5氏)と意見交換する志位和夫委員長ら党国会議員団＝5日、参院議員会館

同法人は、同性婚の法制化を求めて当事者が全国一斉提訴した「結婚の自由をすべての人に」訴訟の弁護団員らで構成。各党に、同性婚の早期実現、超党派での取り組み、国会質問で取り上げることなどを働きかけしています。

懇談で、原告の西川麻実さんは、パートナーと子ども3人とで暮らす自身の日々について、「共働きで家事を分担し、子育てでバタバタするのは普通の家族と同じ。違うのは法的に家族と認められていない点だ」と指摘。男女の夫婦なら受けられる税制上の措置や企業内制度が適用されず、「法的関係を認められていないことが社会の偏見の根っこにある」と語りました。

同訴訟全国連絡会幹事長の中川重徳弁護士は「多くの人は小学校入学前から自らの性的指向や性自認を意識するといわれている。テレビなどで物笑いのネタにされ、それをシャワーのように浴びて育つことで自己肯定感をもつことが難しく、その関連か、自傷行為や自殺の割合も高い」と強調。「憲法の24条や平等権に照らせば、同性婚は憲法上の権利だ。提訴から5年で法制化を実現したい。ぜひ目標を共有してほしい」と訴えました。

志位氏は「党として要請の趣旨に全面的に賛同し、力を合わせて同性婚を可能とする法改正を実現したい」と表明。「西川さんのお話を聞き、いろいろな面で差別や不利益を被っておられることを改めて痛感した。同性婚が憲法上の権利だというのはその通りだ」と述べました。

その上で、党の改定綱領にジェンダー平等の実現とSOGI(性的指向・性自認)を理由とする差別の根絶を明記したことや、今国会の代表質問で同性婚を認める民法改正を求めたことを紹介。「綱領上の課題として党を挙げて取り組みたい。『憲法は想定していない』との安倍晋三首相の答弁は成り立たない。憲法24条は戦前の家制度を否定したものであって、憲法に明記されている個人の尊厳、婚姻の自由、差別の禁止などに照らせば、同性婚を認めることこそ憲法の要請だ」と語りました。

小池氏は、3日の質疑で「#KuToo」運動をめぐる安倍首相から「苦痛を強いるルールは許されない」との前向きな答弁を得たことを挙げ、「同性婚でも力を合わせて変えましょう。超党派で流れをつくりたい」と述べました。

時事通信 2020 年 03 月 06 日 23 時 03 分

第 43 回日本アカデミー賞の授賞式が 6 日、東京都内で行われ、真実を追求し続ける女性記者の姿を描いた「新聞記者」（藤井道人監督）が作品、主演女優（シム・ウンギョンさん）、同男優（松坂桃李さん）の 3 部門で最優秀賞を獲得した。

「新聞記者」が作品賞など三冠 日本アカデミー賞

朝日新聞デジタル 2020 年 3 月 6 日 23 時 21 分



「新聞記者」のシム・ウンギョン（左）

と松坂桃李（C）2019「新聞記者」フィルムパートナーズ

第 43 回日本アカデミー賞の授賞式が 6 日、開かれ、内閣官房と女性記者の攻防を描いた映画「新聞記者」が作品賞に輝き、主演女優賞、主演男優賞とあわせて 3 部門を獲得した。また、人気漫画を実写化した「キングダム」が助演女優賞など 4 部門を、埼玉の自虐を盛り込んだ「翔（と）んで埼玉」が監督賞など 3 部門に選ばれた。

最優秀賞は次の通り。（敬称略）

主演女優=シム・ウンギョン▽主演男優=松坂桃李（以上、「新聞記者」）▽助演女優=長澤まさみ▽助演男優=吉沢亮▽美術=斎藤岩男▽撮影=河津太郎（以上、「キングダム」）▽監督=武内英樹▽脚本=徳永友一▽編集=河村信二（以上、「翔んで埼玉」）▽音楽=RADWIMPS（「天気の子」）▽録音=久連石由文（「蜜蜂と遠雷」）▽照明=該当なし▽外国作品=「ジョーカー」▽アニメーション作品=「天気の子」